

様式第1号（第3条関係）

（表）

塩尻市太陽光発電設備設置事業事前協議書

2026年 3月 6日

（あて先）塩尻市長 殿

事業者 住所 東京都台東区上野3丁目24番6号  
上野フロンティアタワー  
氏名 株式会社 L o o o p  
代表取締役 中村創一郎  
電話番号 03-5846-2319

法人等にあつては、主たる事業所の  
所在地、名称及び代表者の氏名

太陽光発電設備設置事業を行いたいので、塩尻市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり協議します。

1 事業計画

事業名	長野県塩尻市大字贄川高圧1区画発電所	
事業区域の所在地	代表の 地名地番	長野県塩尻市大字贄川字折戸1163-3
	その他の 地名地番	長野県塩尻市大字贄川字折戸 1163-1、1165-4、1165-1、1104-2、1103-1
施工者	住所	東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー
	氏名	株式会社 L o o o p
保守点検責任者	住所	東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー
	氏名	株式会社 L o o o p
事業区域の面積	10,083 m <sup>2</sup>	
定格出力	800 kW	
説明会開催予定時期	2026年 3月	
工事着手予定時期	2026年 6月	

(裏)

## 2 区域の状況

区域	該当の有無
市条例第8条に該当する禁止区域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
洪水浸水想定区域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
農地法第4条第6項第1号口に掲げる農地	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
自然公園法の普通地域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
土砂災害警戒区域	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>
鳥獣保護地区及び特別保護地区	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
長野県立自然公園	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
長野県自然環境保全地域及び郷土環境保全地域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
長野県水環境保全条例の水道水源保全地区	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
長野県豊かな水資源の保全に関する条例の水資源保全地域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
市条例第8条第2号から第4号まで及び第12号から第15号までに掲げる区域の敷地境界から30メートル以内の区域	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>

## 3 添付書類

- (1) 位置図
- (2) 登記事項証明書及び公図の写し
- (3) 配置図
- (4) 土地造成計画平面図及び断面図
- (5) 雨水排水計画図
- (6) 太陽光発電設備の構造図
- (7) 維持管理計画
- (8) 現況カラー写真
- (9) その他市長が必要と認める書類

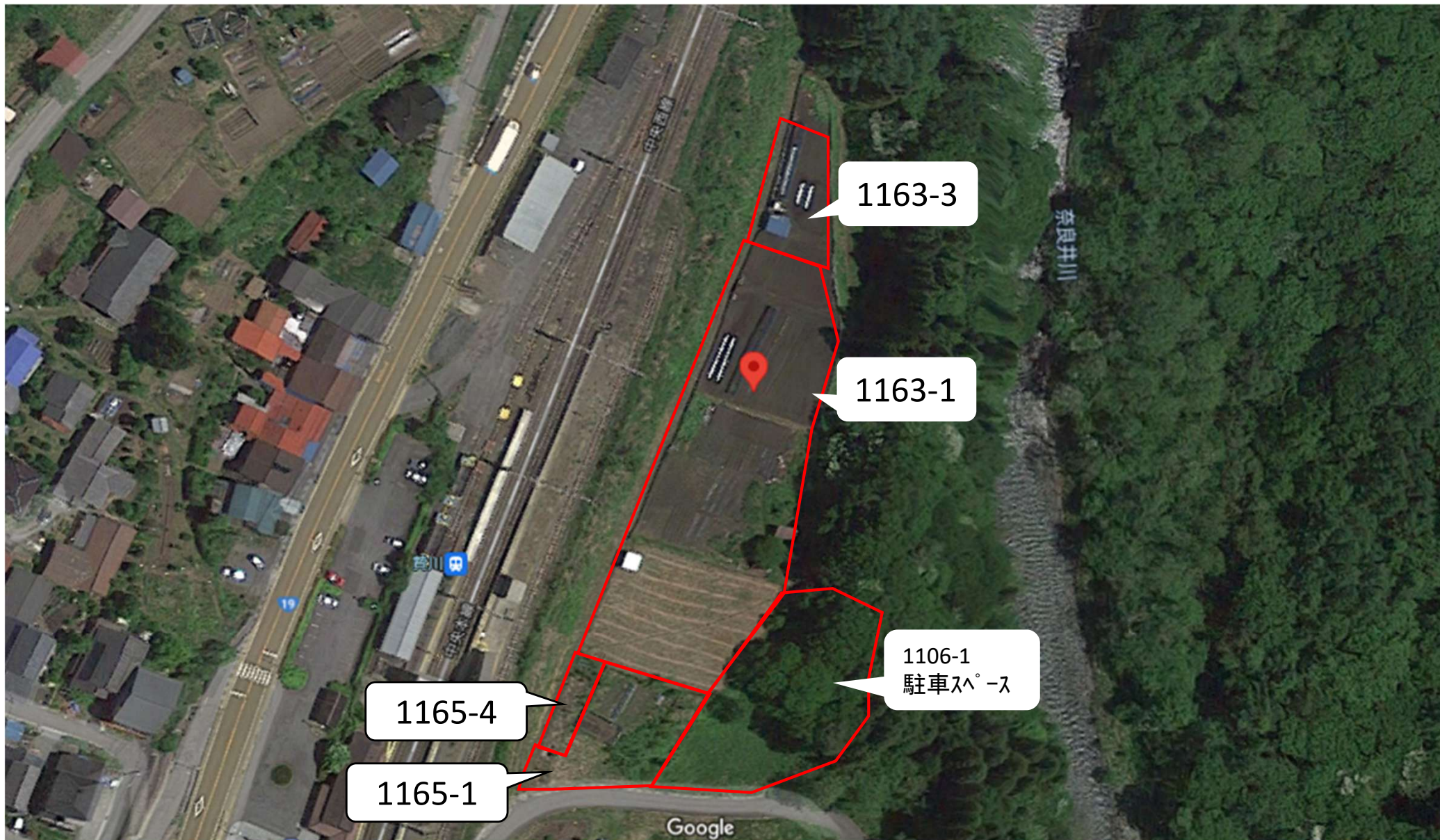
# 位置図 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆

(36.014546, 137.861608)



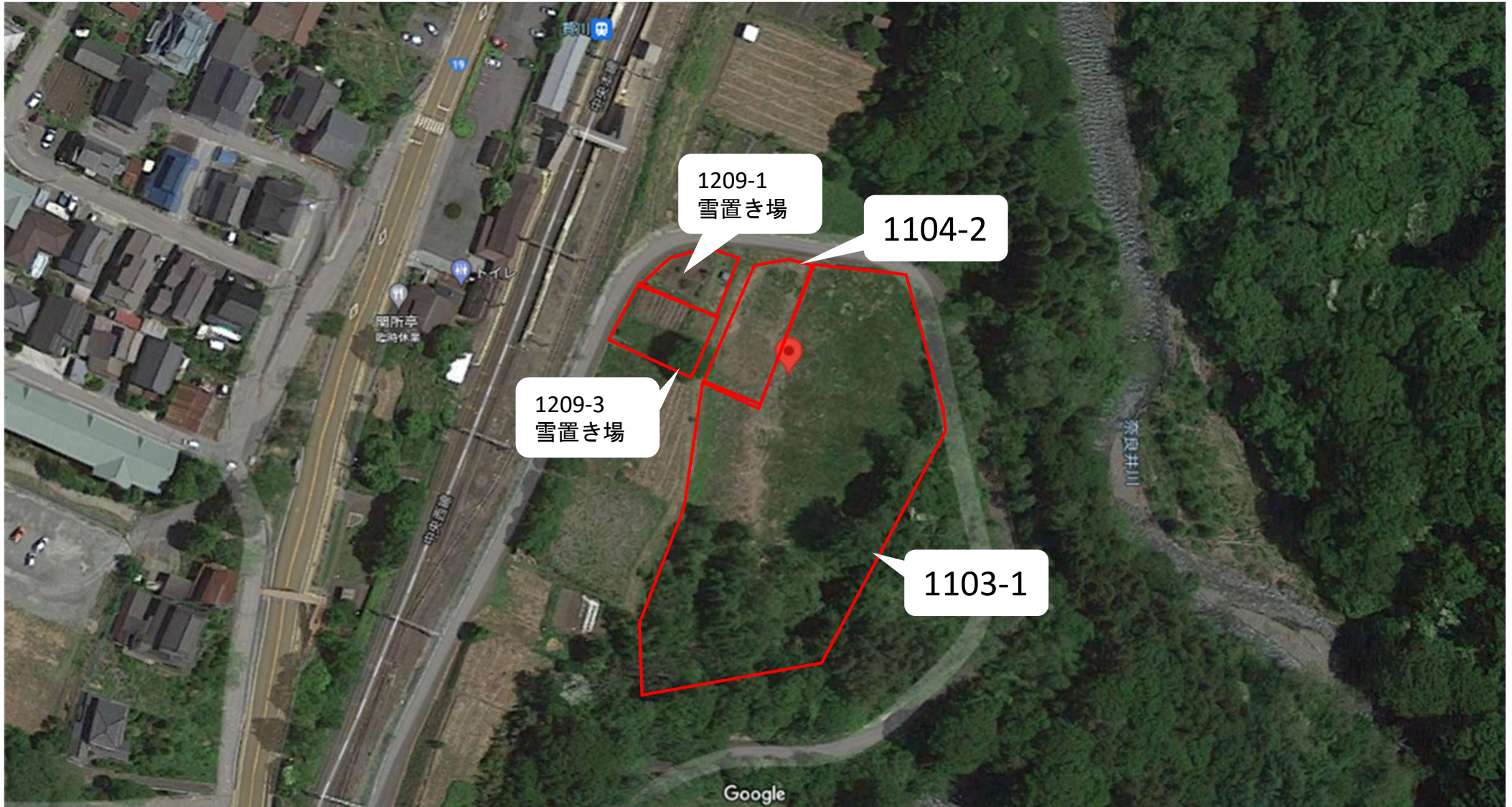
# 位置図 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆

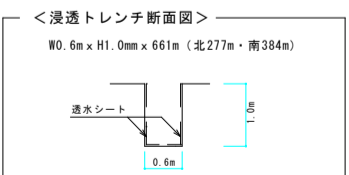
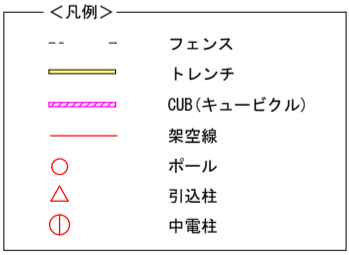
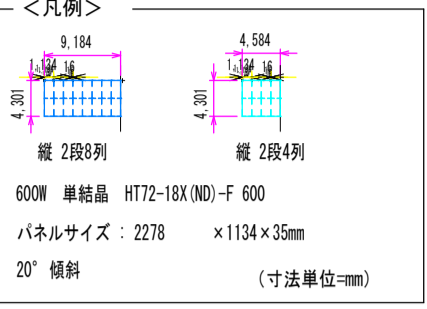
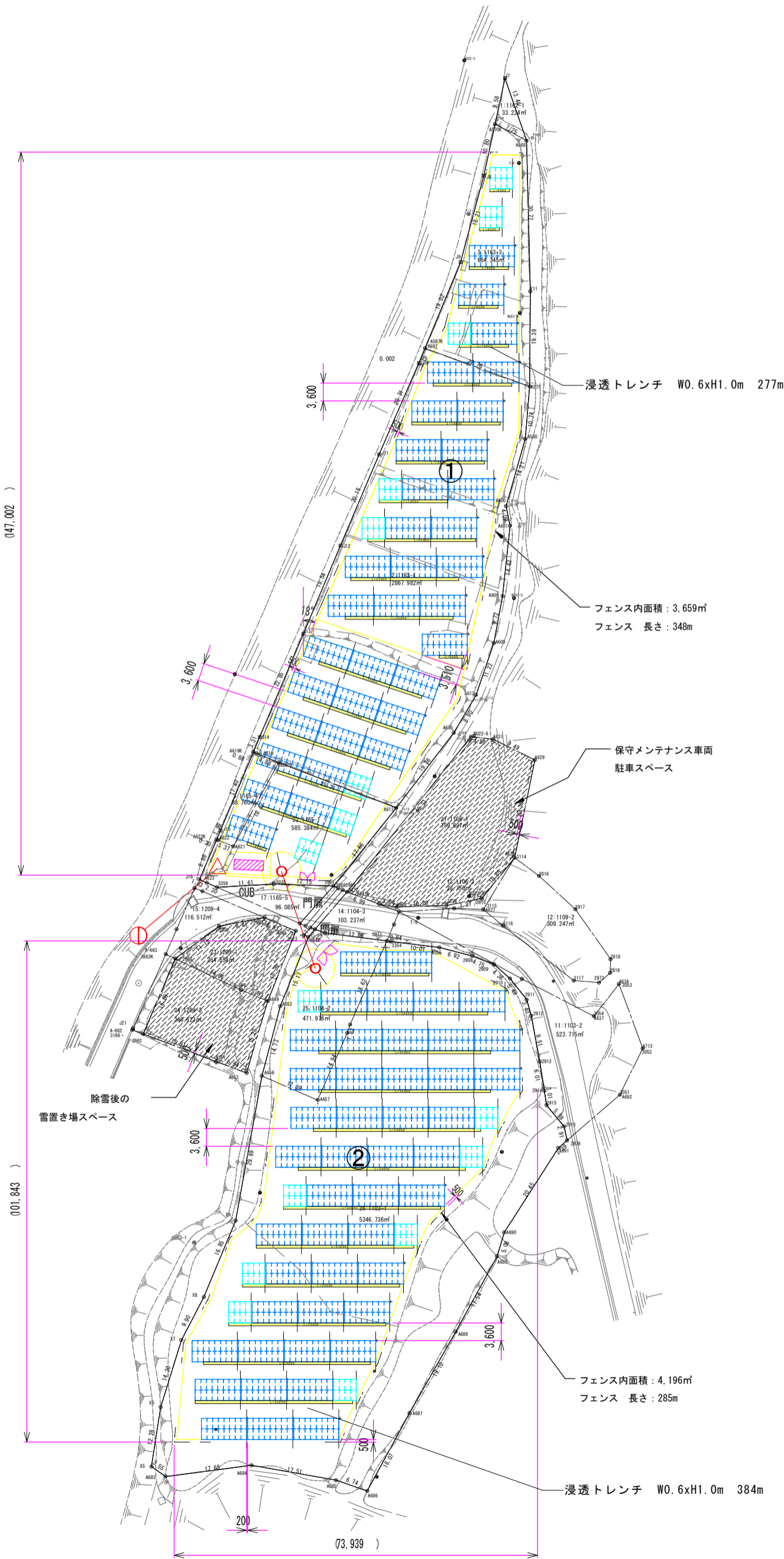
(36.014546, 137.861608)



# 位置図 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆

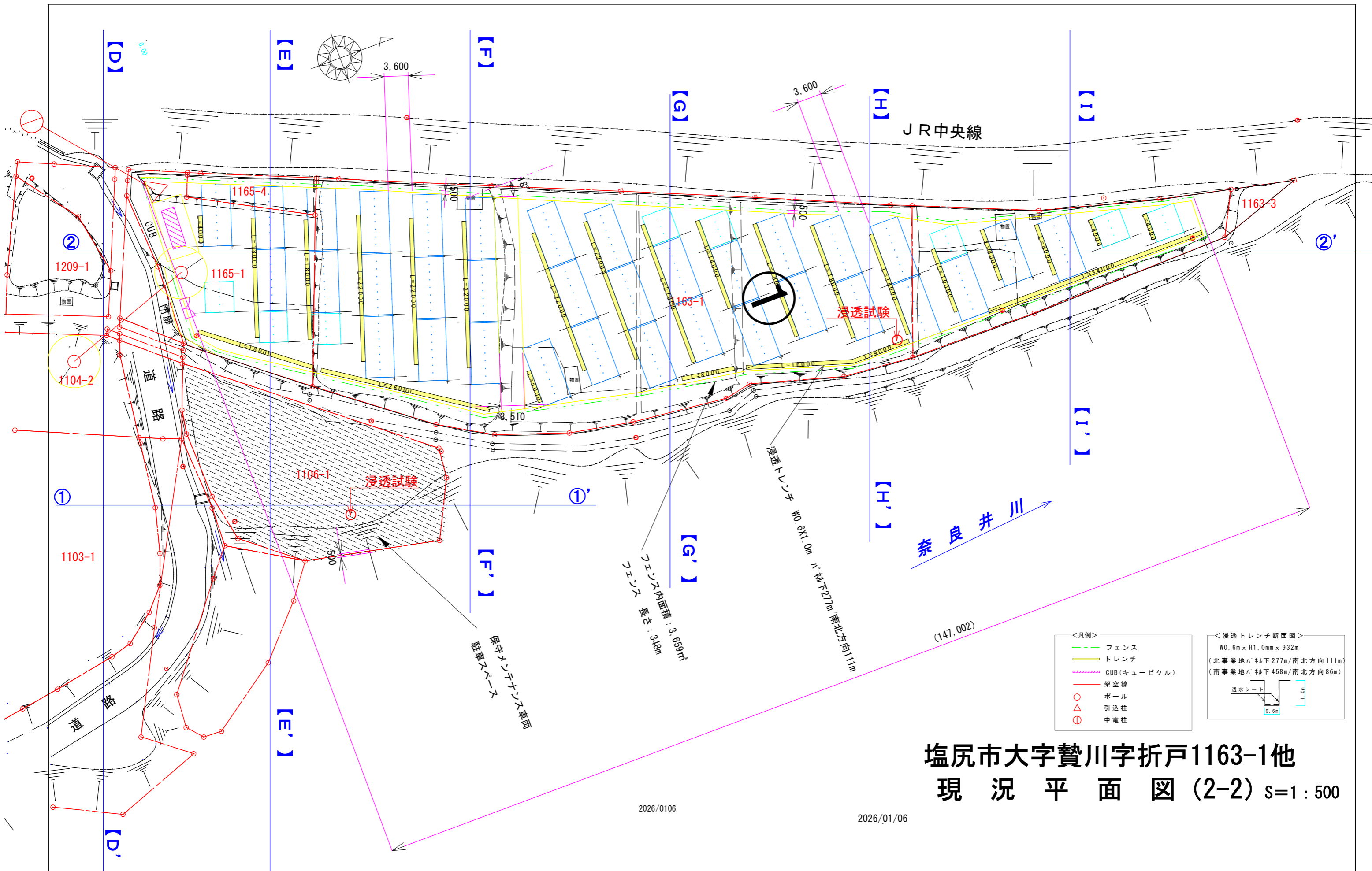
(36.014546, 137.861608)





- <作成元資料>
- 公園
  - YU+2611その他資料 ( 測量図 )
  - 現地調査
  - 境界杭あり

※ 本レイアウト図は、参考資料となるため設置を保証するものではありません。  
 設置工事を行う場合は、測量検査を実施の上でレイアウト作成してください。



塩尻市大字贅川字折戸1163-1他  
現況平面図(2-2) s=1:500

<凡例>

- フェンス
- トレンチ
- CUB(キュービクル)
- 架空線
- ボール
- △ 引込柱
- ⊙ 中電柱

<透透トレンチ断面図>

W0.6m x H1.0m x 932m  
(北事業地h' 下277m/南北方向111m)  
(南事業地h' 下458m/南北方向86m)

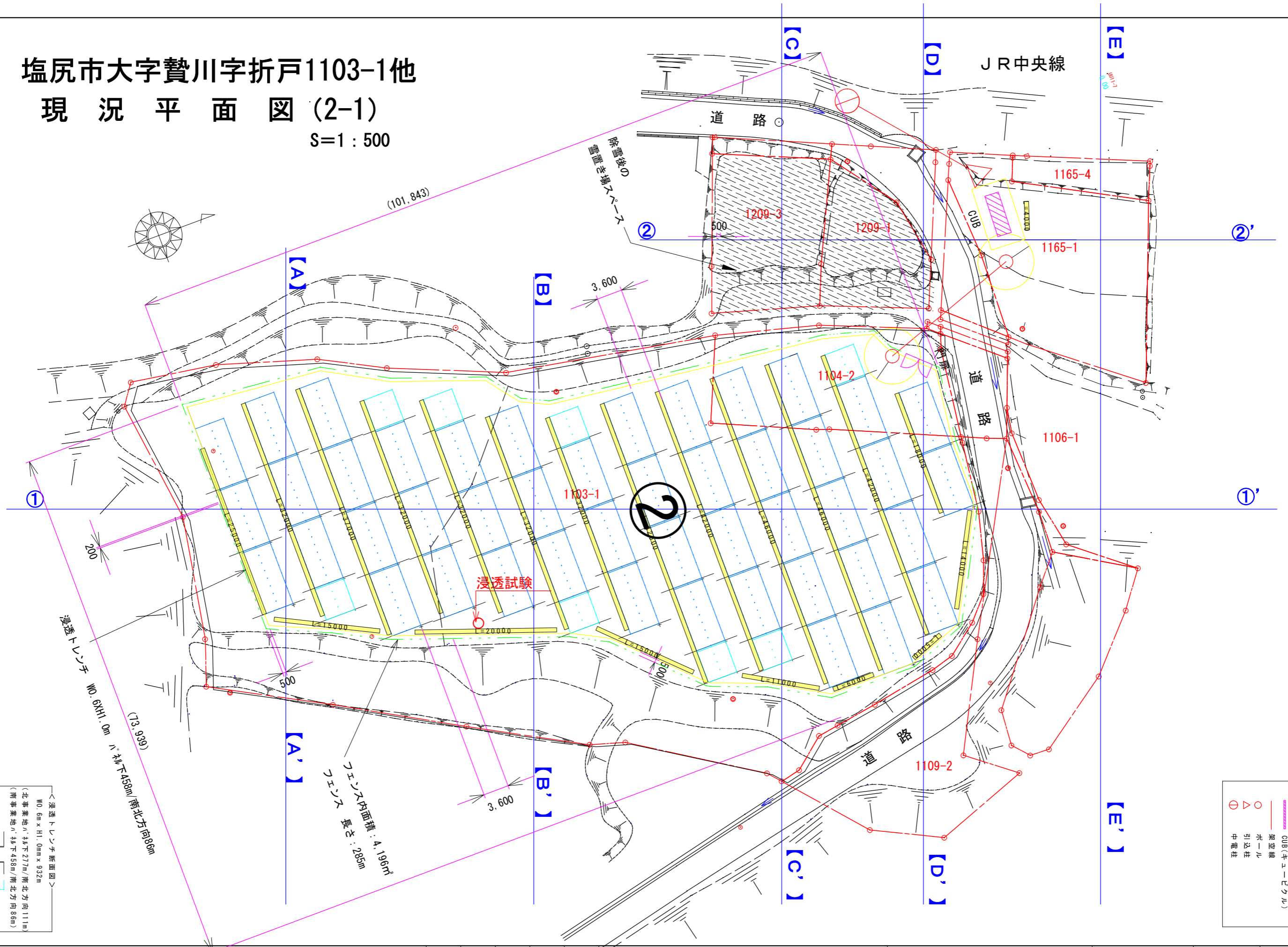
透透シート  
0.6m

2026/01/06 2026/01/06

株式会社 トライル	工事名	長野県塩尻市大字贅川高庄1区画 発電所 設置工事	作成年月日	縮尺	No.
	図面名		2026/03/05		

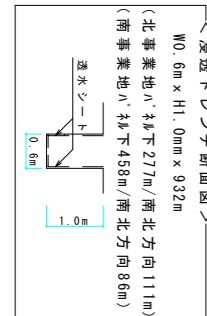
# 塩尻市大字贅川字折戸1103-1他 現況平面図(2-1)

S=1:500



浸透トレンチ  
W0.6m x H1.0m  
ハコ下458mm/南北方向890m  
(73.939)

フェンス内面積: 4,196㎡  
フェンス 長さ: 2895m



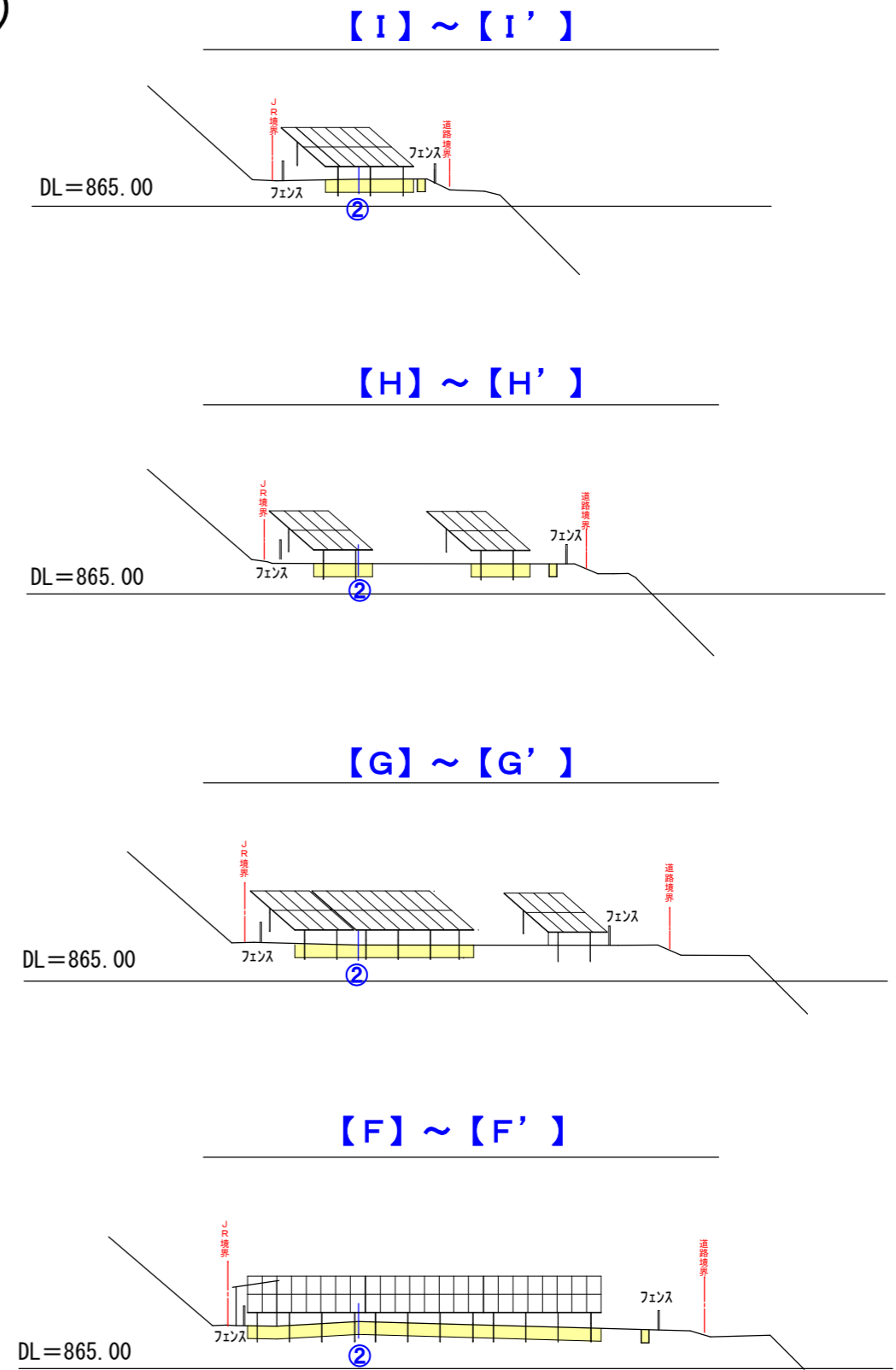
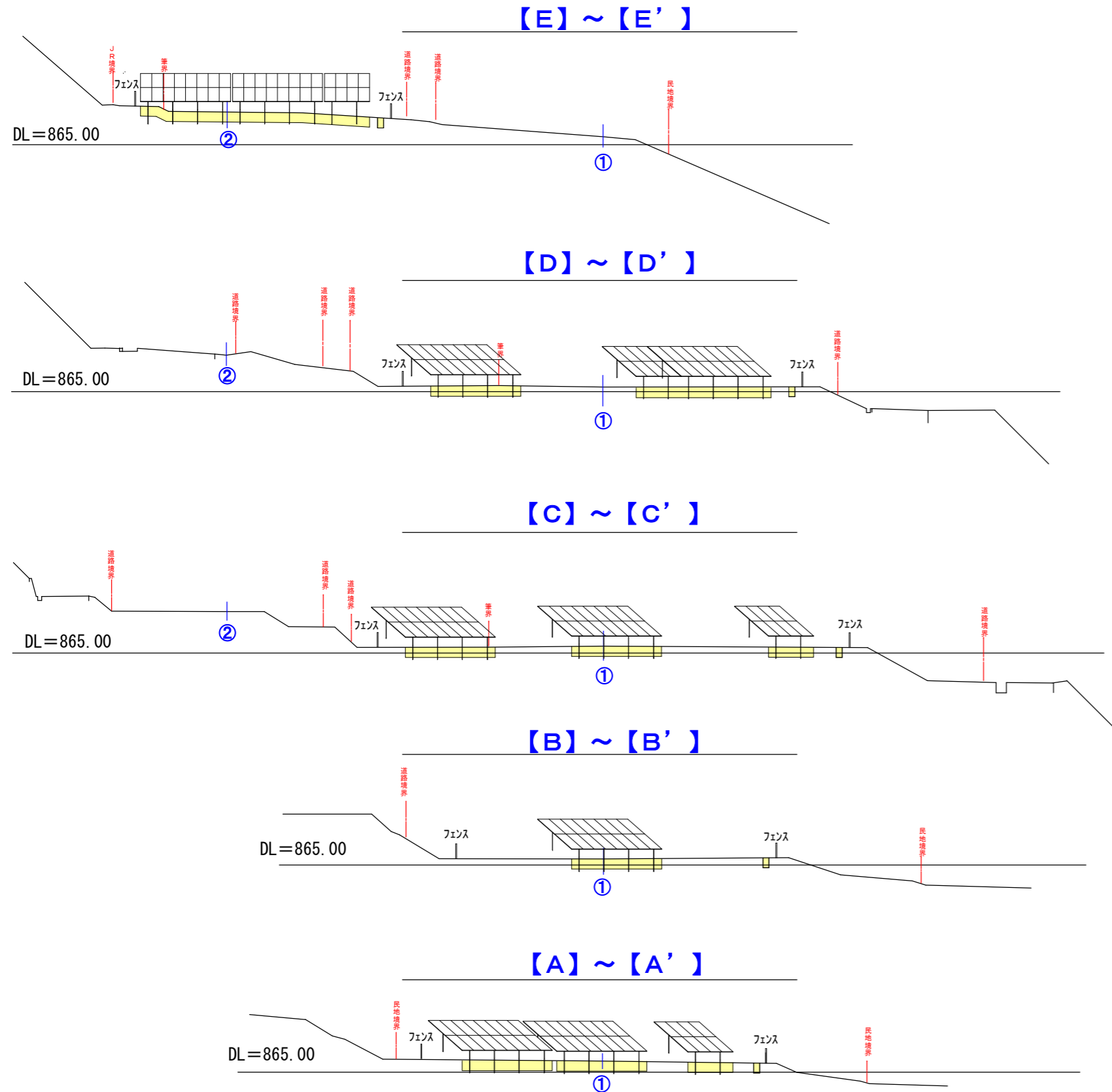
- <凡例>
- フェンス
  - トレンチ
  - CUB(キューベクル)
  - 架空線
  - ポール
  - 引込柱
  - 中電柱

株式会社 トライル

工事名	長野県塩尻市大字贅川高庄1区画 発電所 設置工事	作成年月日	2026/03/05	縮尺		No.	
図面名							

# 断面図 (東西方向)

S=1:500



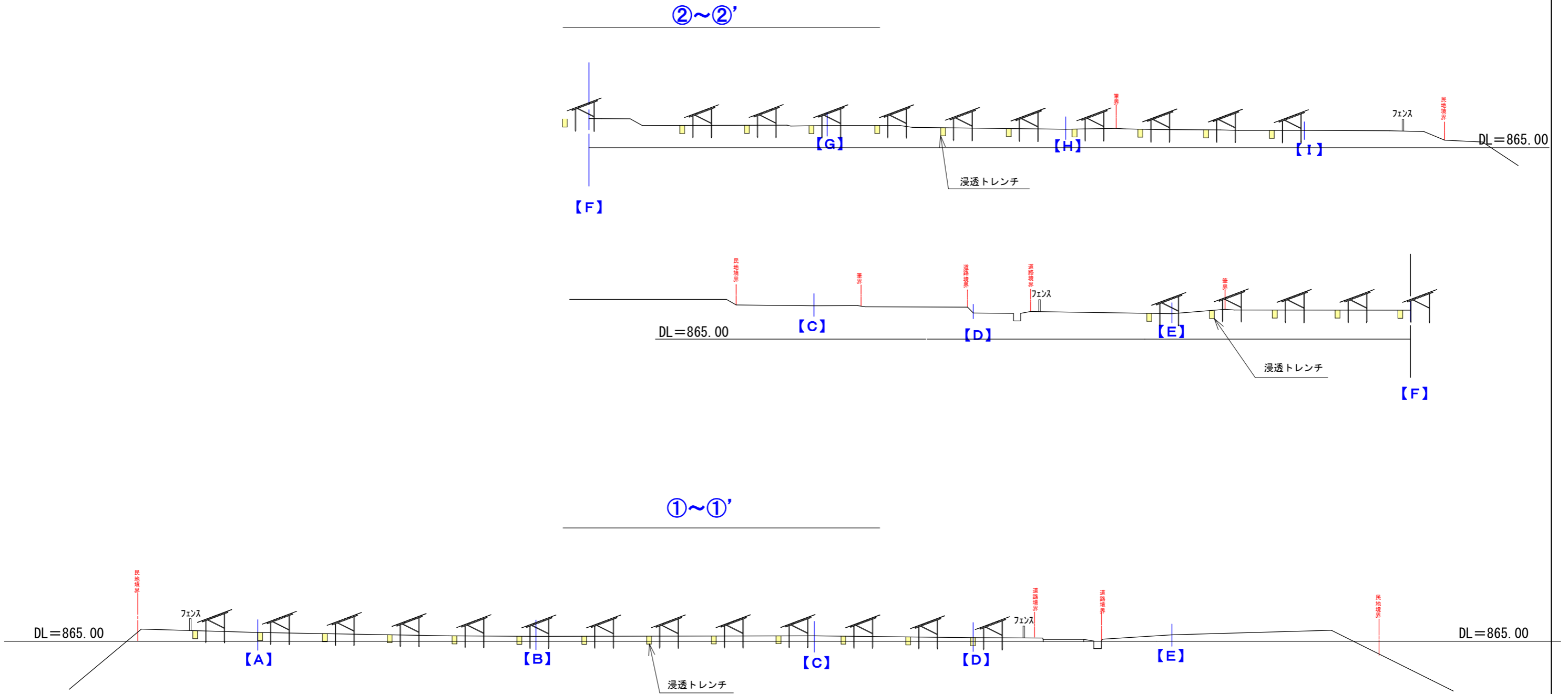
浸透トレンチ

株式会社 トライル

工事名	長野県塩尻市大字贛川高圧1区画 発電所 設置工事	作成年月日	縮尺	No.
図面名		2026/03/05		

# 断面図 (南北方向)

S=1:500



株式会社 トライル

工事名	長野県塩尻市大字賛川高庄1区画	作成年月日	縮尺	No.
	発電所 設置工事			
図面名		2026/03/05		

# 排水計算書

(長野県塩尻市大字贄川高圧1区画発電所)

(長野県塩尻市大字贄川字下ノ田1163-3,他5筆)

# 1.排水施設の検討

## (1)降雨強度の算定

- ・確率年 30年
- ・降雨強度式[木曾(塩尻市贄川)]を採用する。  
(長野県土木部河川課:長野県内降雨強度式)

$$r = \frac{1739}{t^{0.73} + 11.98} \quad \dots \text{降雨強度式(木曾30年確率)}$$

r=54.61mm/h

## (2)排水施設

- ・計画地内に浸透式トレンチを設置し30年確率での雨水を処理するものとする。

## (3)集水区域及び流出係数

・集水面積	パネル寸法	2,278×1,134	枚数	1408枚
開発地全体面積				10,087.84m <sup>2</sup>
パネル	1枚当たりパネル面積	2,583,252		
パネル面積	2,278×1,134×1,408=	3,637.22m <sup>2</sup>		
間地面積	10,087.84-3,637.22=	6,450.62m <sup>2</sup>		

流出係数は、(雨水浸透阻害行為許可等のための雨水貯留浸透施設設計の施工技術指針)に基づき、開発後 0.9 を採用する。

区画	集水面積 (ha)	流出係数	浸透式トレンチ延長(m)	安全率	備考
1	1.008784	0.9	932	1.202 > 1.2	OK

現地浸透試験は、1ヶ所を実施した。

測点	土壌飽和透水係数(K <sub>0</sub> )	備考
No.1	0.0405588977(m/hr)	現地試験値

土壌飽和透水係数は、試験結果値を使用する。

## 浸透側溝計算書

項目		計算式	数値	備考
施設形状	貯留浸透施設			
浸透面	底面及び側面			
設計水頭	H (m)		1.00	
施設幅(変更後)	W (m)		0.60	
施設延長	L (m)		932	
係数	a		3.093	
	b	1.34W+0.677	1.481	
	c			
比浸透量	Kf (m <sup>2</sup> )	aH+b	4.574	
土壌飽和透水係数	k0 (m/hr)		0.0405	現地浸透試験実施による値を採用する
施設の基準透水量	Qf (m <sup>3</sup> /hr/m)	k0 × Kf	0.185	
(地下水位)	C1		0.90	
(目詰まり)	C2		0.90	
安全係数	α		1.00	
影響係数	C		0.81	
単位設計浸透量	Q <sub>1</sub> (m <sup>3</sup> /hr/m)	C × Qf	0.14985	
設計浸透量	R (m <sup>3</sup> /hr)	Q <sub>1</sub> × L	139.64	

浸透施設の単位浸透量の算出「雨水浸透施設技術指針(案)」による

## 2. 浸透トレンチによる必要調整容量の算定

$$V = (r_i - F_c - 1/2 \times r_c) \times 60 \times t_i \times f \times A \times 1/360$$

V: 洪水容量 (m<sup>3</sup>)  
A: 対象面積 (ha)  
r<sub>i</sub>: 降雨強度 (mm/h)  
r<sub>c</sub>: 許容放流量に相当する降雨強度 (mm/h)  
F<sub>c</sub>: 浸透降雨強度 (mm/h)  
f: 流出係数

### (1) 対象面積 (集水面積)

$$A = 1.008784 \text{ ha}$$

### (2) 流出係数

$$f = 0.9$$

### (3) 許容放流量に相当する降雨強度の決定

降雨量全てを区域内で調整するため許容放流量(Q<sub>c</sub>) = 0

$$r_c = \frac{360 \times Q_c}{f \times A}$$

$$Q_c = 0 \quad \dots \text{許容放流量}$$

$$r_c = 0 \quad \dots \text{許容放流量に相当する降雨強度}$$

### (4) 降雨強度

$$r_i = 54.61 \text{ mm/h} \quad \dots \text{降雨強度式 (木曾30年確率)}$$

### (5) 浸透降雨強度

※ 浸透施設浸透量計算書の設計浸透量より

$$F_c = \text{設計浸透量 (m}^3/\text{hr)} / (\text{集水面積 (ha)} \times 10)$$

$$F_c = \frac{139.64}{1.008784 \times 10}$$

$$F_c = 13.844 \text{ mm/h}$$

(6) 必要容量の算出

$$V = (32.14 - 13.84 \dots - 0) \times 60 \times 168 \times 0.9 \times 1.008784 \div 360 = 465.22 \text{ m}^3$$

$$ri(168) \rightarrow 32.14 \text{ mm/h}$$

$$Fc \rightarrow 13.8444107 \text{ mm/h}$$

で計算

継続時間 ti(分)	降雨強度 ri(mm/h)	洪水容量 V(m <sup>3</sup> )	備考
160	33.05	464.86	
161	32.93	464.95	
162	32.81	465.02	
163	32.70	465.08	
164	32.59	465.13	
165	32.48	465.16	
166	32.36	465.19	
167	32.25	465.21	
<b>168</b>	<b>32.14</b>	<b>465.22</b>	<b>最大値</b>
169	32.04	465.22	
170	31.93	465.21	

$$V = 465.22 \text{ m}^3$$

(7) 貯留浸透施設の調整容量及び安全率

・トレンチ断面:  $W=0.6\text{m} \times H=1.0\text{m}$

$$Va = 0.6 \times 1.0 \times 932 = 559.2 \text{ m}^3$$

$$Fc \approx 13.8444107 \text{ mm/h}$$

最大:  $t=168\text{分}$ 、 $ri=32.14 \text{ mm/h}$

$$V_{\text{max}} = 465.22 \text{ m}^3 (ti=168\text{分}, ri=32.14\text{mm/h})$$

※安全率1.2を満たす必要トレンチ量

$$\text{貯留容量 } Va = 465.22 \text{ m}^3 \times 1.2 = 558.264 \text{ m}^3$$

$$558.264 \div 0.6 \text{ m}^3 = 930.44 \text{ m}$$

$$L \geq 930.44$$

$$L = 932 \text{ m} > 930.44$$

よって、トレンチの長さ  $L=932\text{m}$

# 報告書

透水試験

場所：塩尻市贄川 1163-1 他、1103-1 他  
試験孔①～④

令和7年10月09日

### (1) 試験区分

マリOTTサイフォン式定水位法

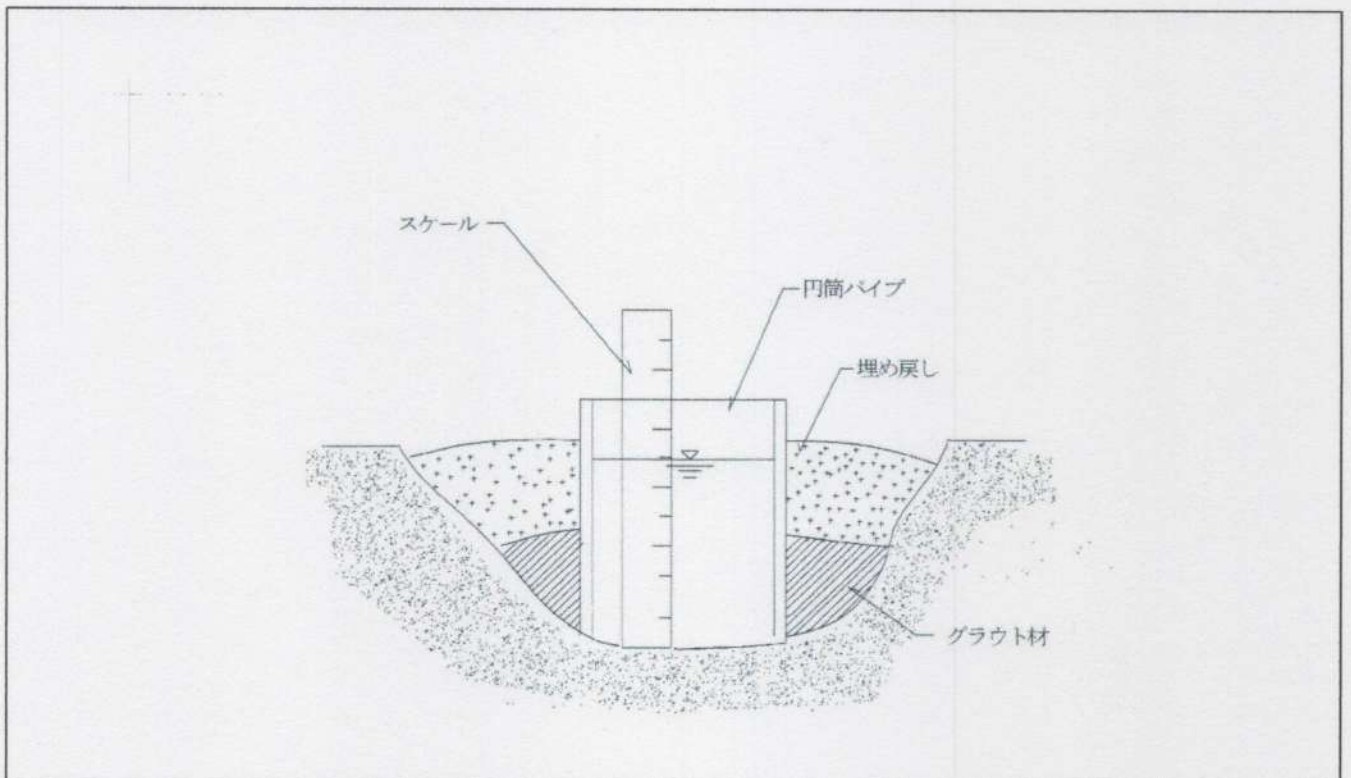
### (2) 試験孔

- ① 試験孔は現状地盤から約 60cm下の地盤とする。
- ② 試験孔に内径 20cm、長さ 60cmの円筒パイプを垂直に設置する。
- ③ 円筒周囲と地盤との間隙には不透水性のグラウト材を充填し、充分に突き固め、試験時に円筒内より周囲に水が滲出するのを防止する。

### (3) 試験方法

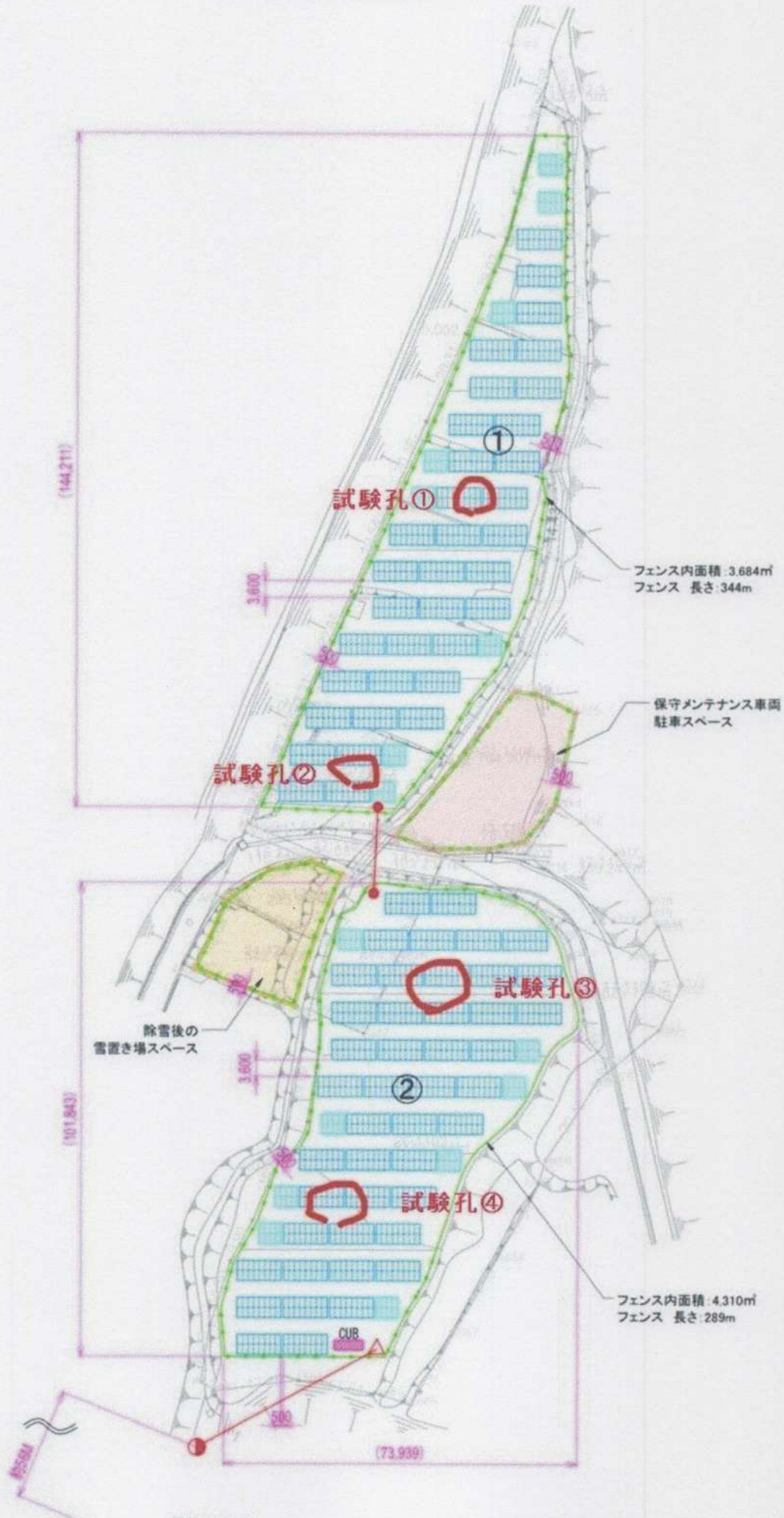
- ① 試験孔底部から 30cmの水位になるように注水する。
- ② マリOTTサイフォン管の水が無くなるのに要する時間と水位変化を測定する。

(4) 浸透試験の器具及び方法は次図とする。



# 透水試験箇所

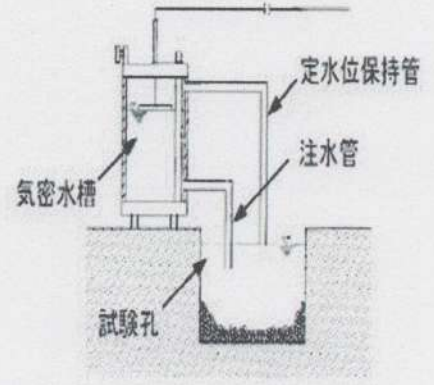
N  
4  
S



塩尻市費川①

No. n	経過時間 tn(分)	目盛読み Sn(cm)	水位降下量 Sn-Sn-1(cm)	流量 Q(cm <sup>3</sup> /sec)	透水係数 k(cm/sec)
0	0	40.0			
1	10	27.0	13	1.701	
2	20	22.0	5	0.654	
3	30	16.0	6	0.785	
4	40	10.0	6	0.785	
5	50	6.0	4	0.523	
6	60	3.0	3	0.393	
7	70	0.0	3	0.393	
平均			5.714285714	0.748	0.000144853206

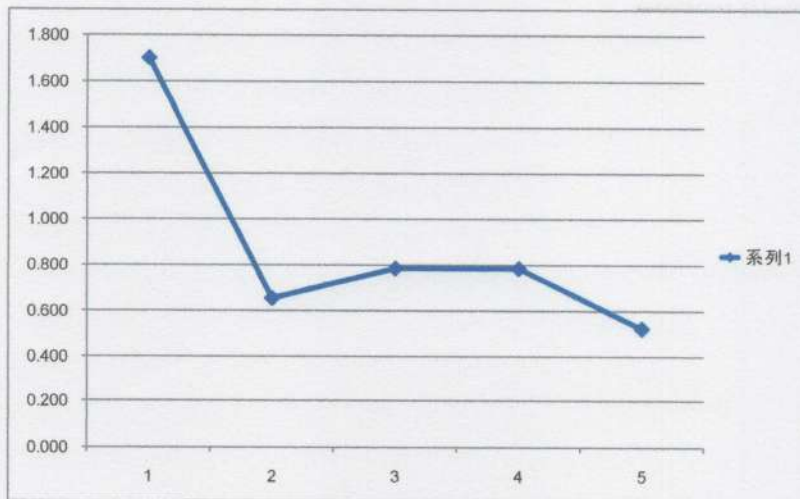
マリオット断面積A(cm<sup>2</sup>) 78.5  
 試験孔の半径ro(cm) 10.0  
 試験孔内水深h(cm) 30.0



計算式

$$\text{流量} Q = \frac{A \cdot (S_n - S_{n-1})}{60 \cdot (t_n - t_{n-1})} \text{ (cm}^3/\text{sec)}$$

$$\text{透水係数} k = \frac{Q}{2 \pi h^2} [2.3 \log \{ (h/r_o) + \{ (h/r_o)^2 + 1 \}^{1/2} \} - \{ (r_o/h)^2 + 1 \}^{1/2} + (r_o/h)]$$



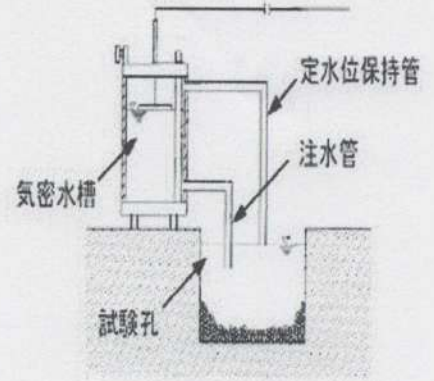
k(cm/sec)	=	0.000144853206
-----------	---	----------------

k <sub>o</sub> (m/hr)	=	0.0521471542
-----------------------	---	--------------

塩尻市費川②

No. n	経過時間 tn(分)	目盛読み Sn(cm)	水位降下量 Sn-Sn-1(cm)	流量 Q(cm <sup>3</sup> /sec)	透水係数 k (cm/sec)
0	0	40.0			
1	10	27.0	13	1.701	
2	20	6.0	21	2.748	
3	30	4.0	2	0.262	
4	40	2.0	2	0.262	
5	50	0.0	2	0.262	
平均			8	1.047	0.000202794489

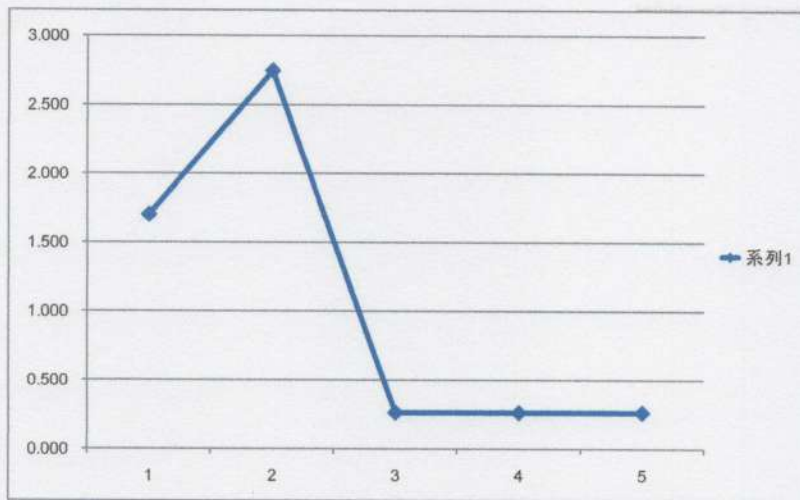
マリオット断面積A(cm<sup>2</sup>) 78.5  
 試験孔の半径ro(cm) 10.0  
 試験孔内水深h(cm) 30.0



計算式

$$\text{流量} Q = \frac{A \cdot (S_n - S_{n-1})}{60 \cdot (t_n - t_{n-1})} \text{ (cm}^3/\text{sec)}$$

$$\text{透水係数} k = \frac{Q}{2 \cdot h^2} [2.3 \log \{ (h/ro) + \{ (h/ro)^2 + 1 \}^{1/2} \} - \{ (ro/h)^2 + 1 \}^{1/2} + (ro/h)]$$

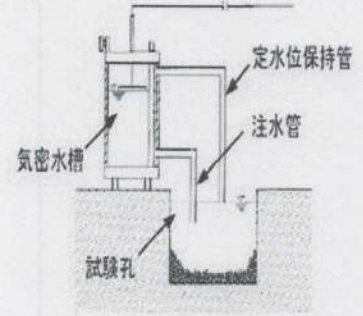


k(cm/sec)	=	0.000202794489
k <sub>0</sub> (m/hr)	=	0.0730060159

塩尻市費川③

No. n	経過時間 tn(分)	目盛読み Sn(cm)	水位降下量 Sn-Sn-1(cm)	流量 Q(cm <sup>3</sup> /sec)	透水係数 k (cm/sec)
0		40.0			
1	10	30.0	10	1.308	
2	20	24.0	6	0.785	
3	30	18.0	6	0.785	
4	40	14.0	4	0.523	
5	50	10.0	4	0.523	
6	60	7.0	3	0.393	
7	70	3.5	3.5	0.458	
8	80	0.0	3.5	0.458	
平均			5	0.654	0.000126746555

マリオット断面積A(cm<sup>2</sup>) 78.5  
 試験孔の半径ro(cm) 10.0  
 試験孔内水深h(cm) 30.0



計算式

$$\text{流量} Q = \frac{A \cdot (S_n - S_{n-1})}{20 \cdot (t_n - t_{n-1})} \text{ (cm}^3/\text{sec)}$$

$$\text{透水係数} k = \frac{Q}{2\pi h^2} [2.3 \log \{ (h/r_o) + \{ (h/r_o)^2 + 1 \}^{1/2} \} - \{ (r_o/h)^2 + 1 \}^{1/2} + (r_o/h)]$$

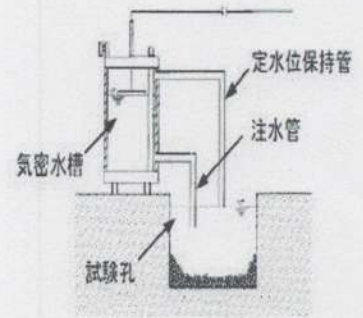


k(cm/sec)	=	0.000126746555
k <sub>0</sub> (m/hr)	=	0.04562876

塩尻市費川④

No. n	経過時間 tn(分)	目盛読み Sn(cm)	水位降下量 Sn-Sn-1(cm)	流量 Q(cm <sup>3</sup> /sec)	透水係数 k (cm/sec)
0		40.0			
1	10	35.5	4.5	0.589	
2	20	31.0	4.5	0.589	
3	30	27.0	4	0.523	
4	40	22.0	5	0.654	
5	50	17.0	5	0.654	
6	60	11.0	6	0.785	
7	70	6.0	5	0.654	
8	80	2.0	4	0.523	
9	90	0.0	2	0.262	
平均			4.444444444	0.581	0.000112663605

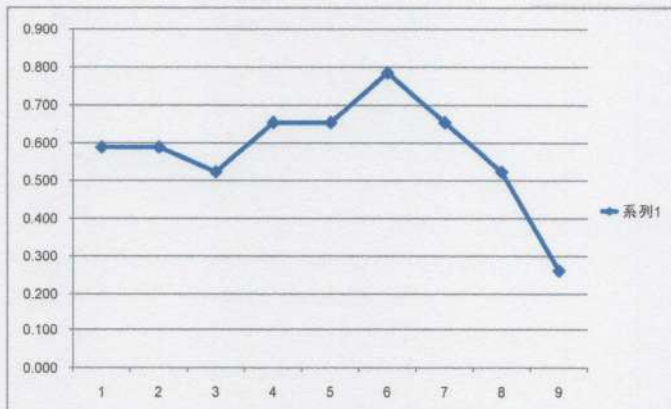
マリオット断面積A(cm) 78.5  
 試験孔の半径ro(cm) 10.0  
 試験孔内水深h(cm) 30.0



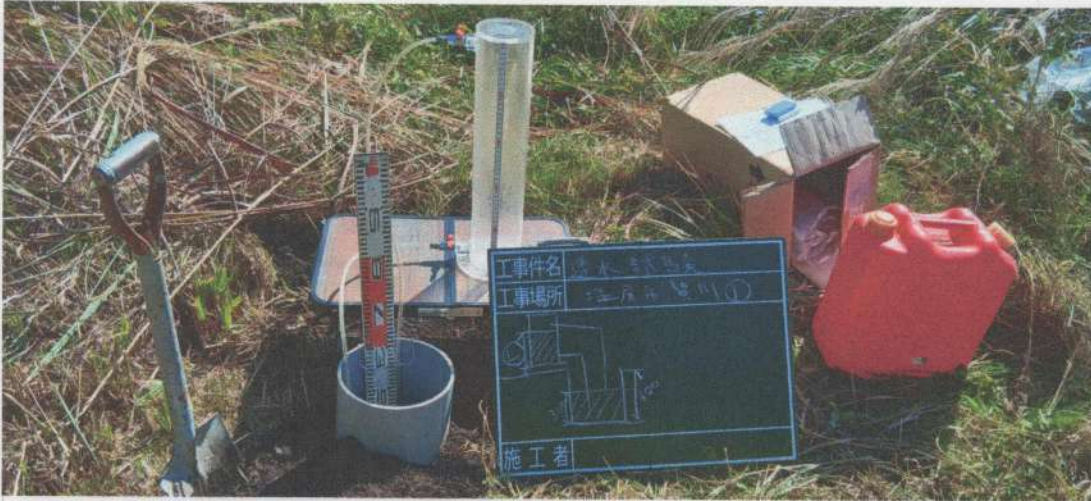
計算式

$$\text{流量} Q = \frac{A \cdot (S_n - S_{n-1})}{60 \cdot (t_n - t_{n-1})} \text{ (cm}^3/\text{sec)}$$

$$\text{透水係数} k = \frac{Q}{2\pi h^2} [2.3 \log \{ (h/r_o) + \{ (h/r_o)^2 + 1 \}^{1/2} \} - \{ (r_o/h)^2 + 1 \}^{1/2} \cdot (r_o/h)]$$



k(cm/sec)	=	0.000112663605
k <sub>0</sub> (m/hr)	=	0.0405588977



マリOTTサイフォン式

時間	
試験管水位	

定水位

L=300

試験孔①



浸透開始

10:30

時間	0
試験管水位	400

試験孔①



10:40

時間	10
試験管水位	270

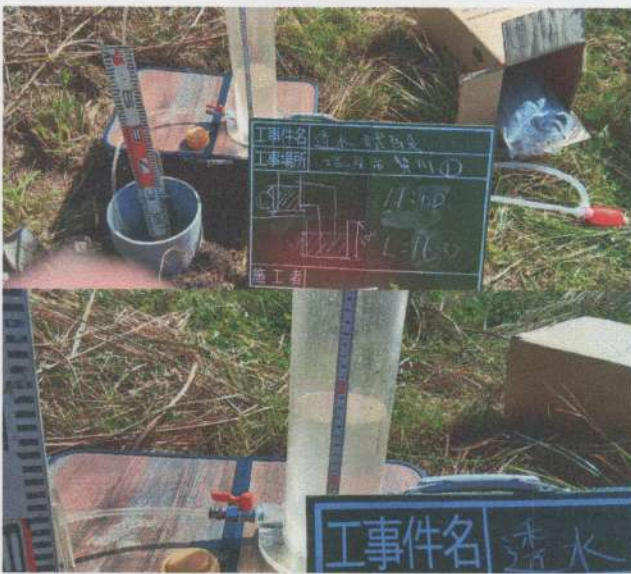
試験孔①



10:50

時間	20
試験管水位	220

試験孔①



11:00

時間	30
試験管水位	160

試験孔①



11:10

時間	40
試験管水位	100

試験孔①



11:20

時間	50
試験管水位	60

試験孔①

---



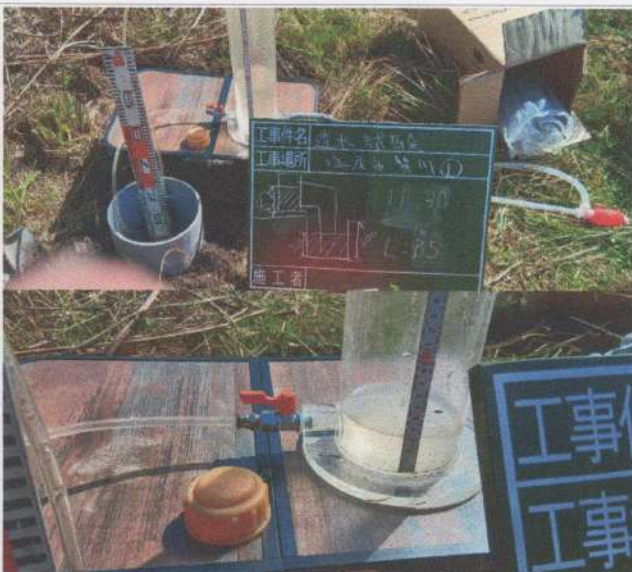
---



---



---



11:30

時間	60
試験管水位	35

試験孔①

---



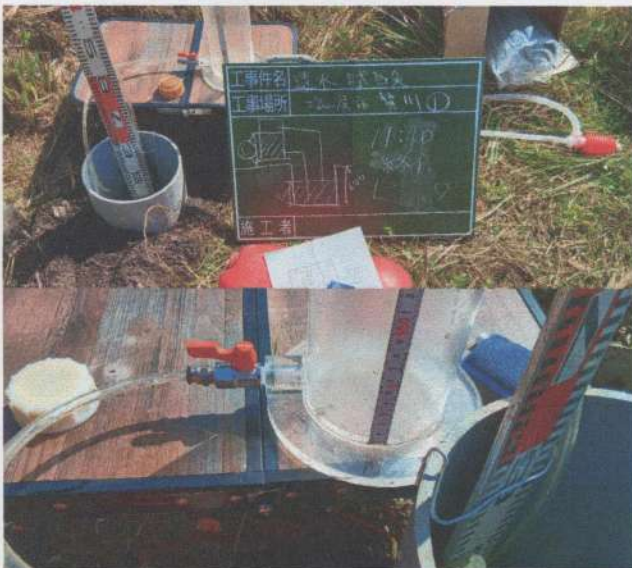
---



---



---



浸透終了

11:40

時間	70
試験管水位	0

試験孔①

---



---



---



---

試験孔②



浸透開始

12:10

時間	0
試験管水位	400

試験孔②

---



---



---



---



12:20

時間	10
試験管水位	270

試験孔②

---



---



---



---



12:30

時間	20
試験管水位	60

試験孔②

---



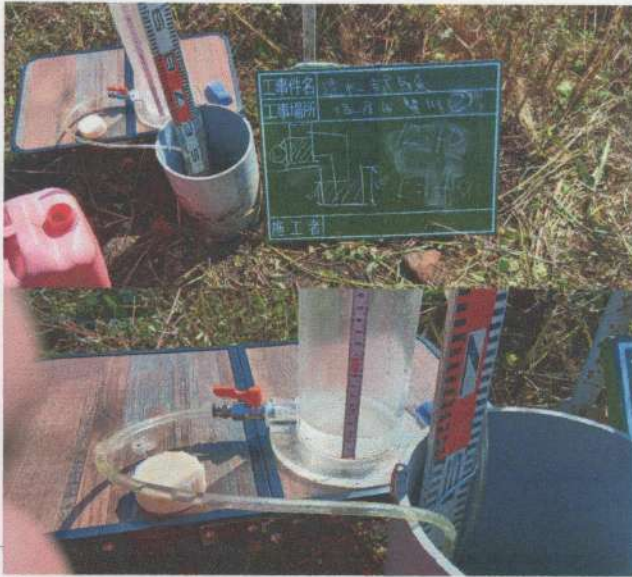
---



---



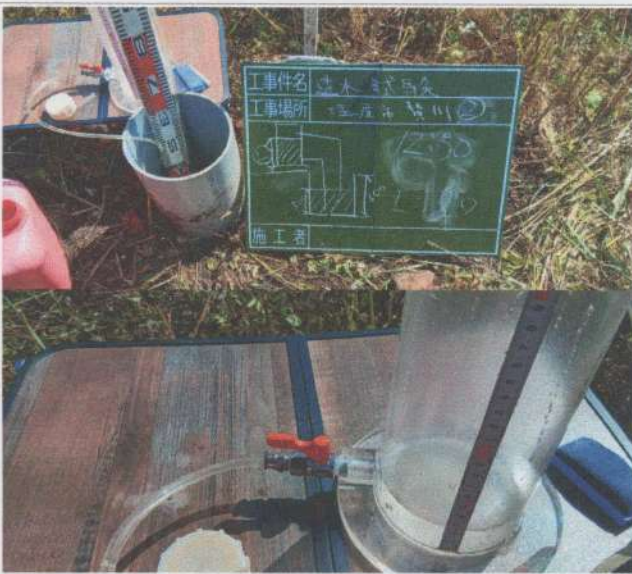
---



12:40

時間	30
試験管水位	40

試験孔②



12:50

時間	40
試験管水位	20

試験孔②



浸透終了

13:00

時間	50
試験管水位	0

試験孔②

試験孔③



浸透開始

10:00

時間	0
試験管水位	400

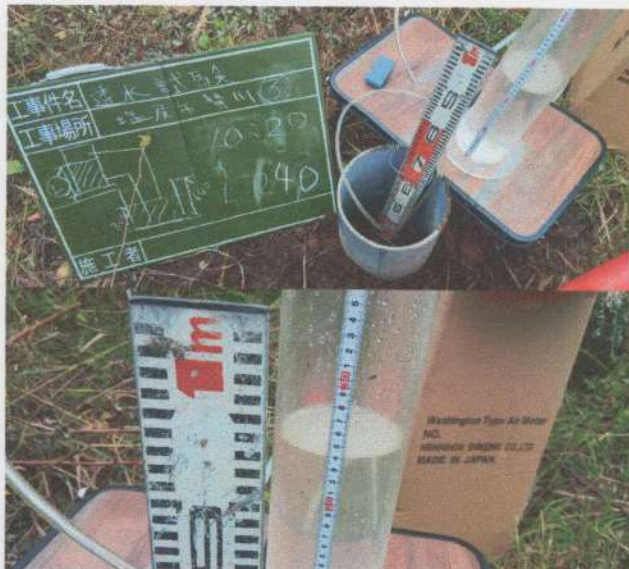
試験孔③



10:10

時間	10
試験管水位	300

試験孔③



10:20

時間	20
試験管水位	240

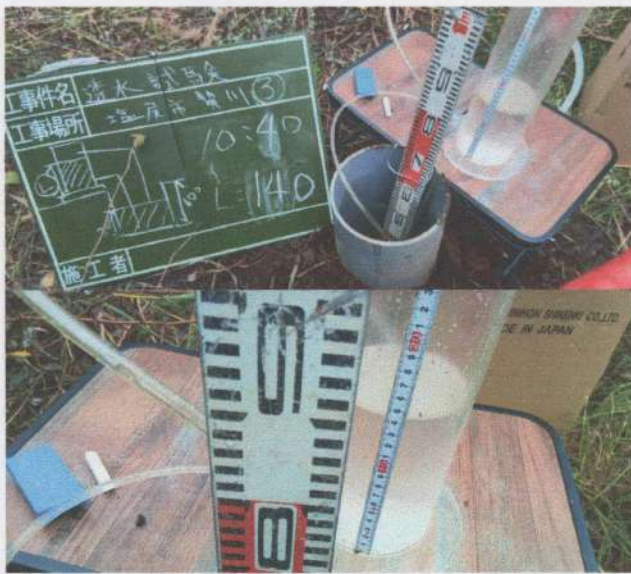
試験孔③



10:30

時間	30
試験管水位	180

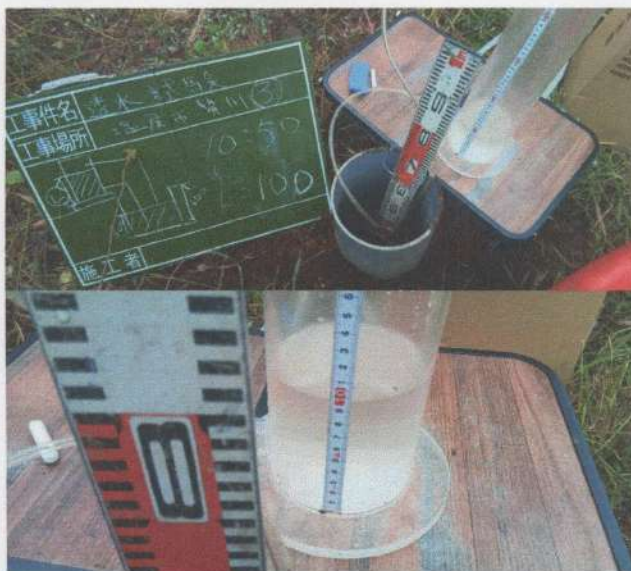
試験孔③



10:40

時間	40
試験管水位	140

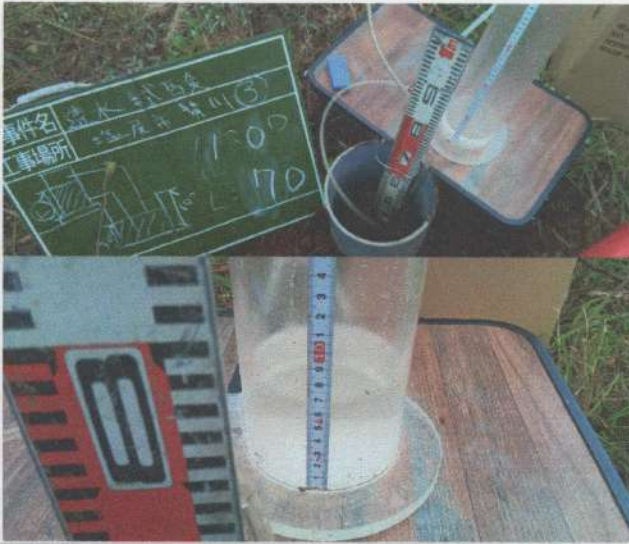
試験孔③



10:50

時間	50
試験管水位	100

試験孔③



11:00

時間	60
試験管水位	70

試験孔③

---



---



---



---



11:10

時間	70
試験管水位	35

試験孔③

---



---



---



---



浸透終了

11:20

時間	80
試験管水位	0

試験孔③

---



---



---



---

試験孔④



浸透開始

11:50

時間	0
試験管水位	400

試験孔④



12:00

時間	10
試験管水位	355

試験孔④



12:10

時間	20
試験管水位	310

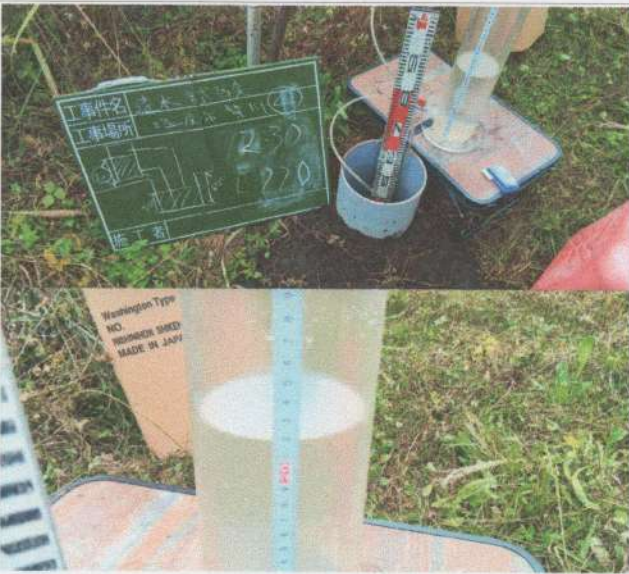
試験孔④



12:20

時間	30
試験管水位	270

試験孔④



12:30

時間	40
試験管水位	220

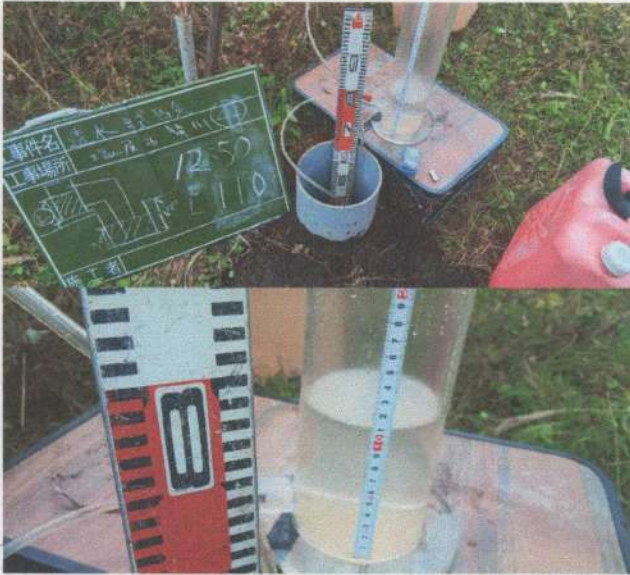
試験孔④



12:40

時間	50
試験管水位	170

試験孔②



12:50

時間	60
試験管水位	110

試験孔④



13:00

時間	70
試験管水位	60

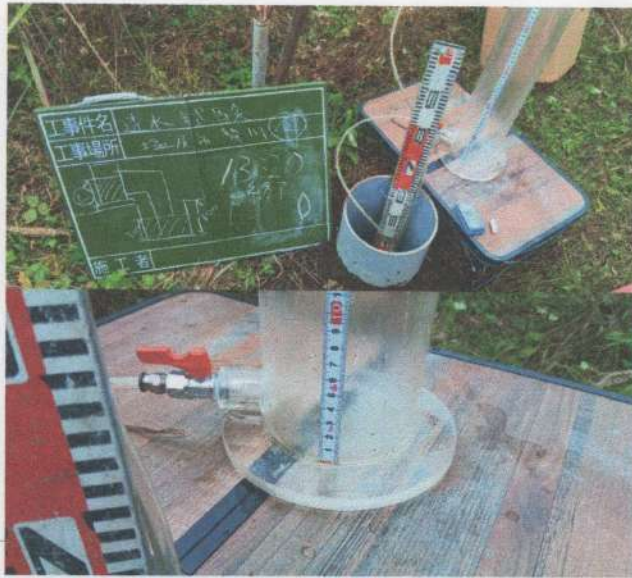
試験孔④



13:10

時間	80
試験管水位	20

試験孔④



浸透終了

13:20

時間	90
試験管水位	0

試験孔④

---



---



---



---



---



---

時間	
試験管水位	

---



---



---



---

時間	
試験管水位	

---



---



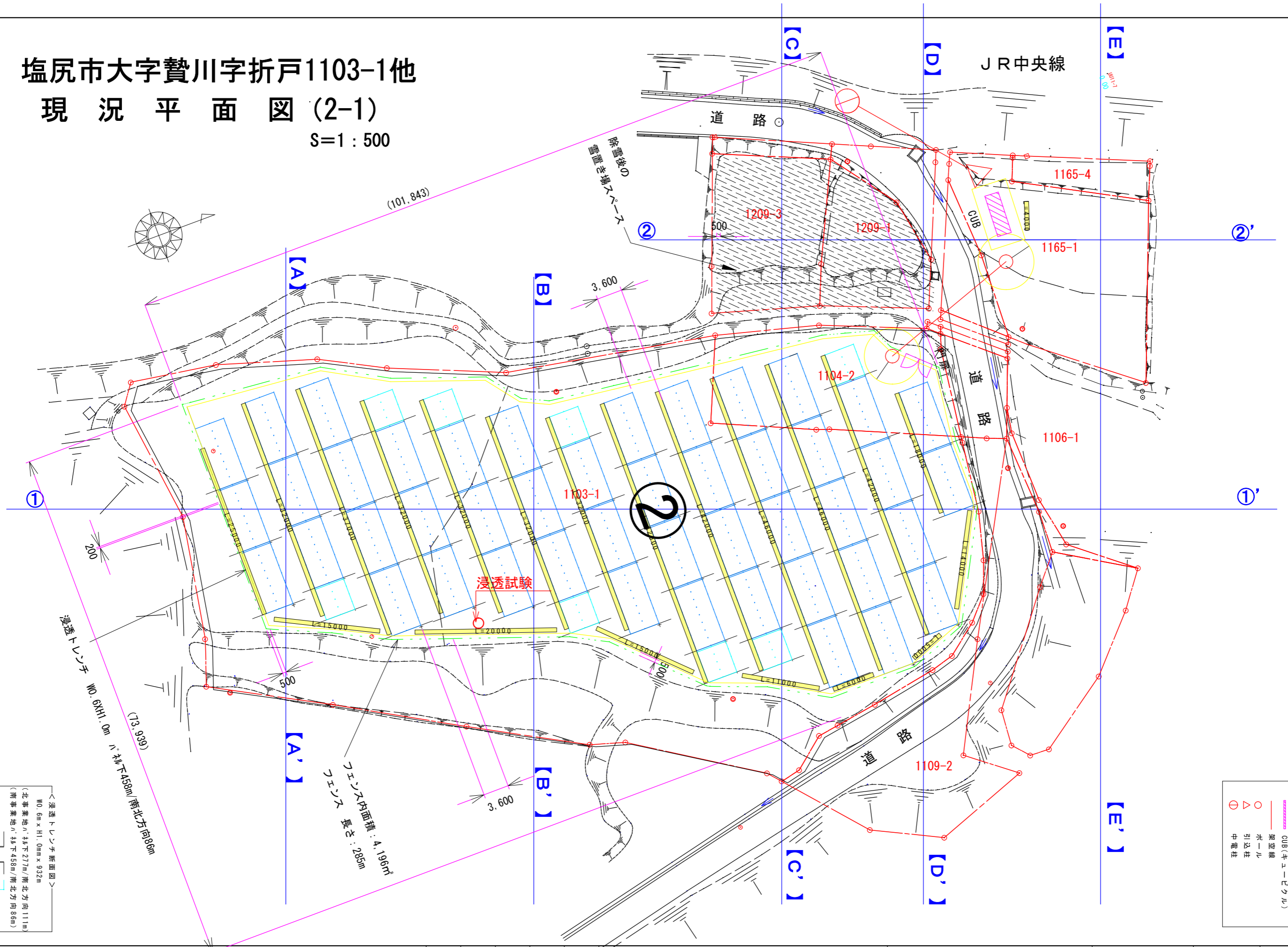
---



---

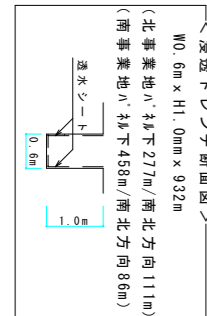
# 塩尻市大字贅川字折戸1103-1他 現況平面図(2-1)

S=1:500



浸透トレンチ  
W0.6m x H1.0m  
ハコ下458mm/南北方向890m  
(73.939)

フェンス内面積: 4,196㎡  
フェンス長さ: 2895m

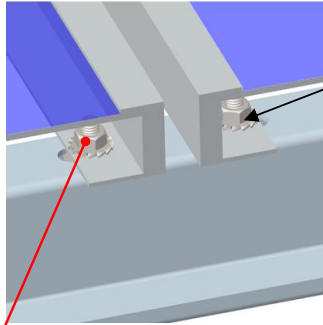


- <凡例>
- フェンス
  - トレンチ
  - CUB(キューベクル)
  - 架空線
  - ポール
  - 引込柱
  - 中電柱

株式会社 トライル

工事名	長野県塩尻市大字贅川高庄1区画 発電所 設置工事	作成年月日	2026/03/05	縮尺		No.	
図面名							

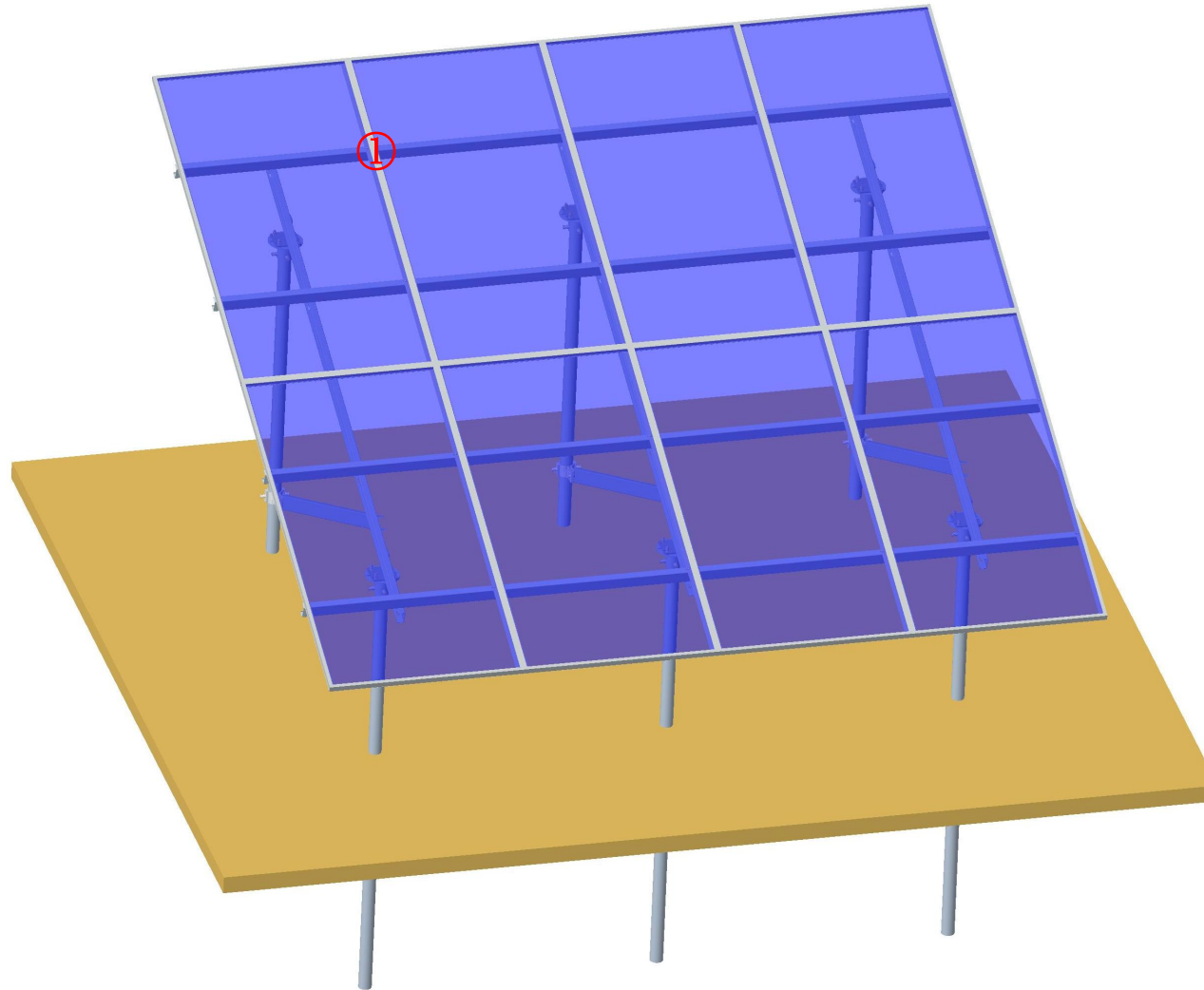
①パネルの裏止め



六角穴付ボルト  
M8x20-1BW1BK1N

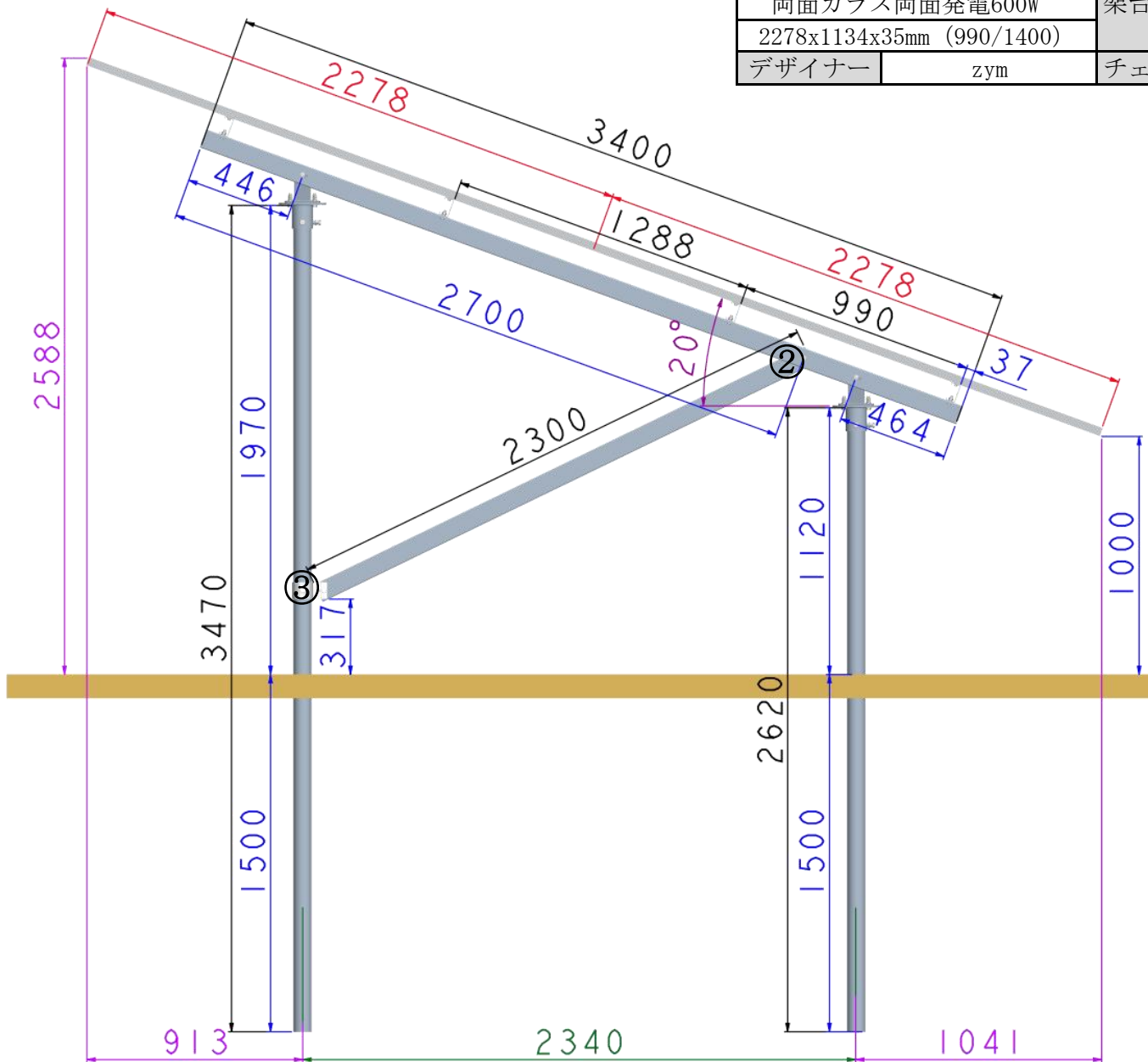


菊座ワッシャー使用  
導通可能

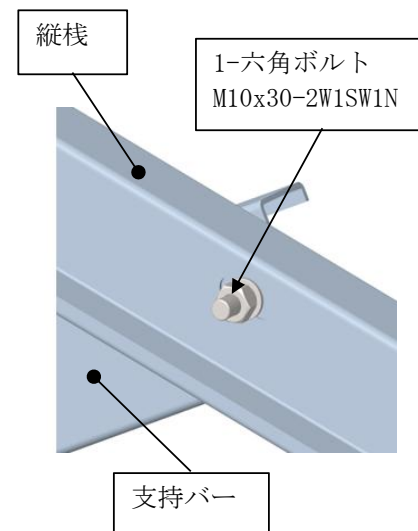


案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段4列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			1rx	日付	2025/12/5

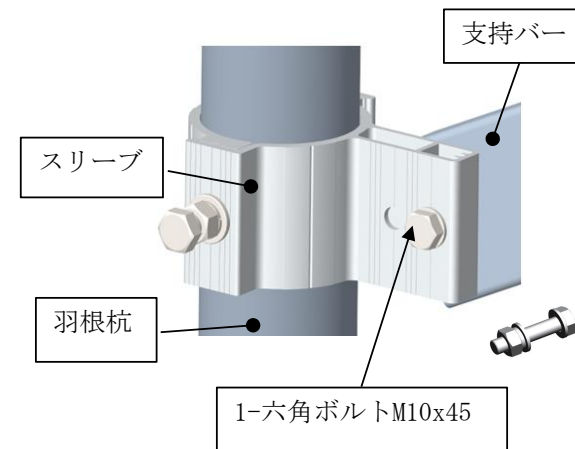
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段4列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	III	50cm
			1rx	日付	2025/12/5



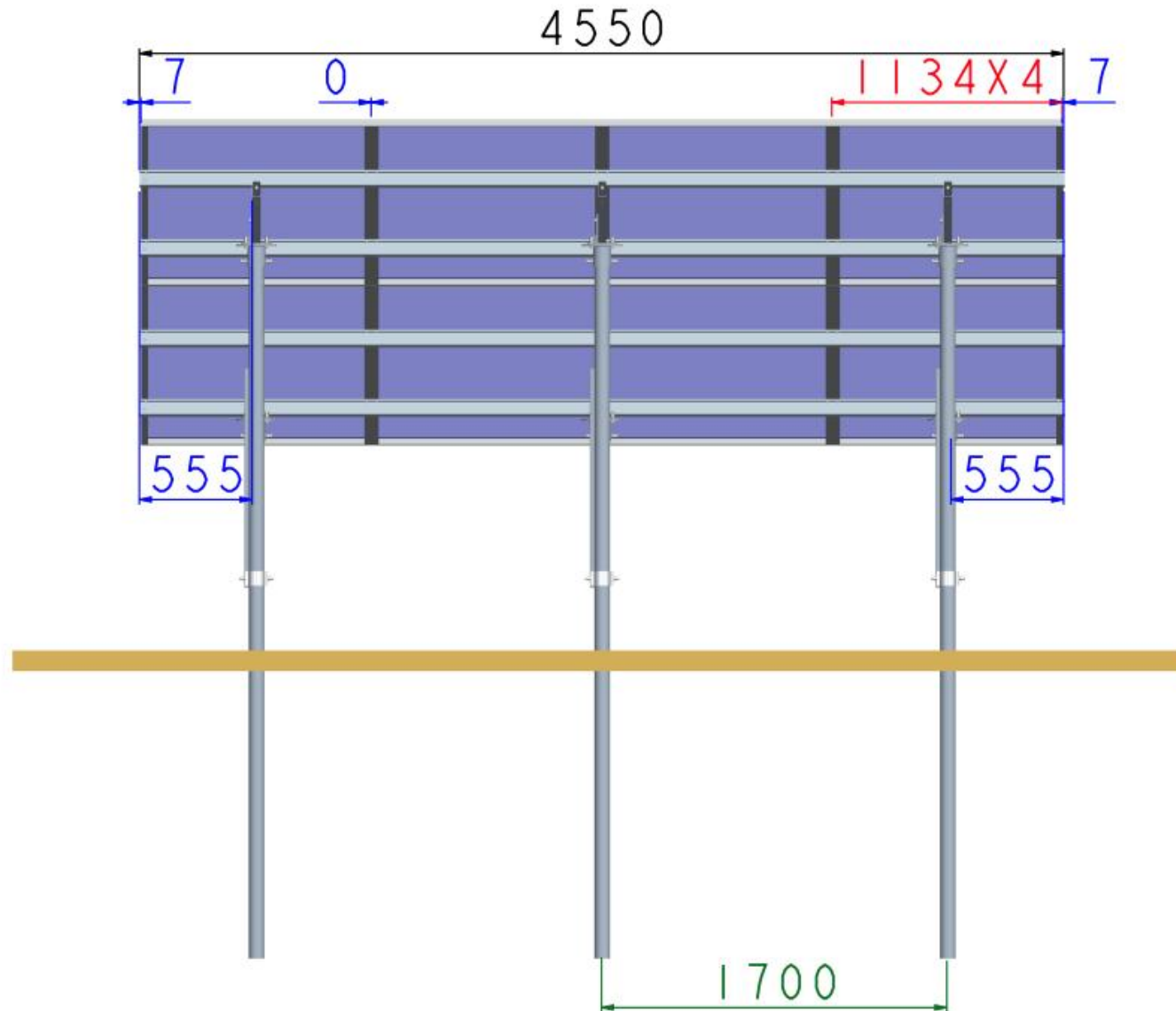
②支持バーと縦棧の接続部



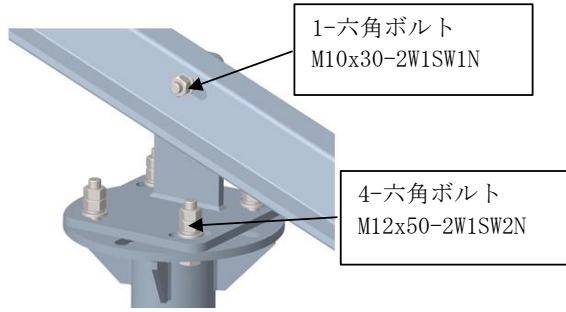
③支持バーと杭の接続部



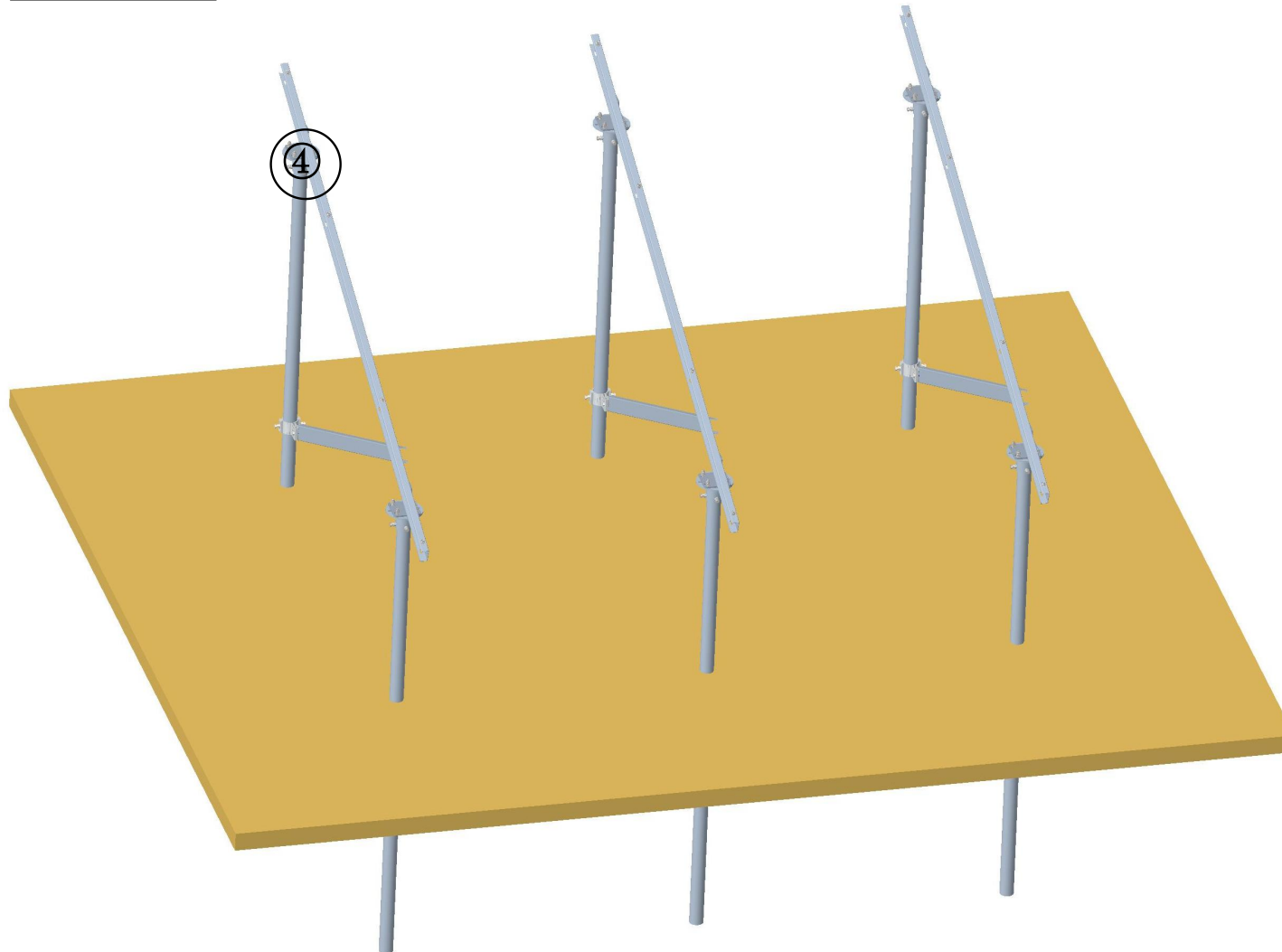
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW		強度条件	
			JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s 積雪87cm
両面ガラス両面発電600W 2278x1134x35mm (990/1400)			縦置2段4列	粗度区分 凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ 50cm
			1rx	日付 2025/12/5



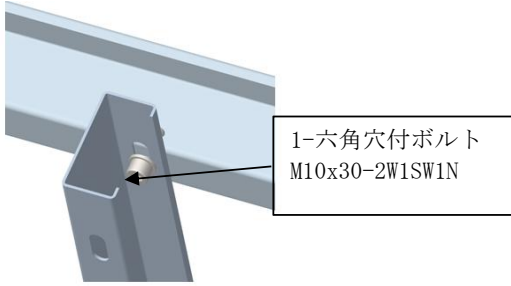
④杭と縦棧の接続部



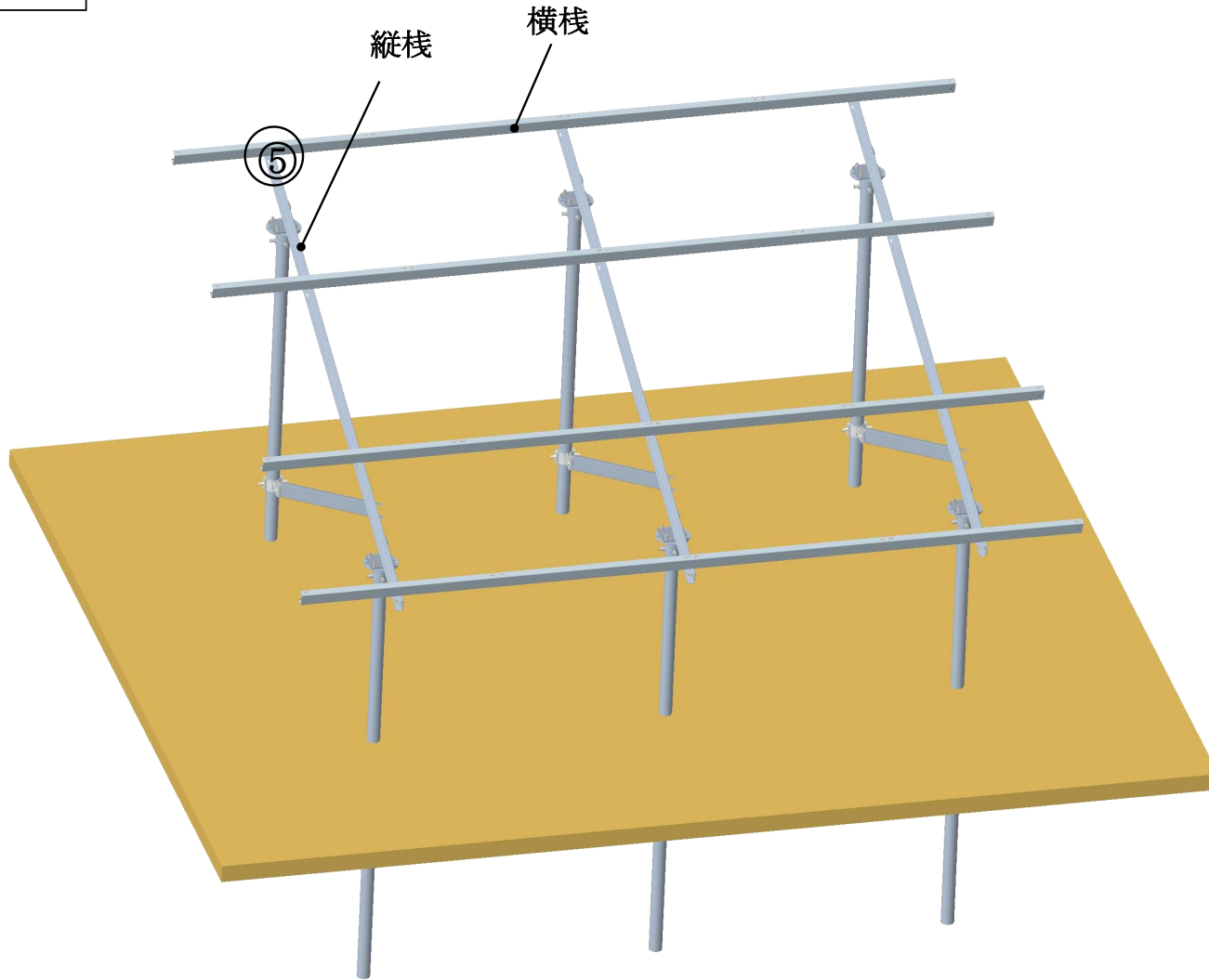
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段4列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			lrx	日付	2025/12/5



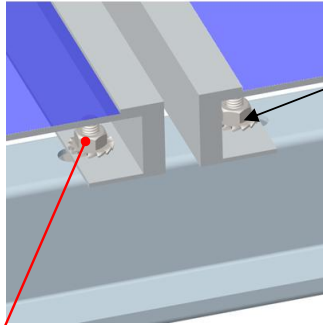
⑤縦棧と横棧の接続部



案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段4列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			1rx	日付	2025/12/5



①パネルの裏止め

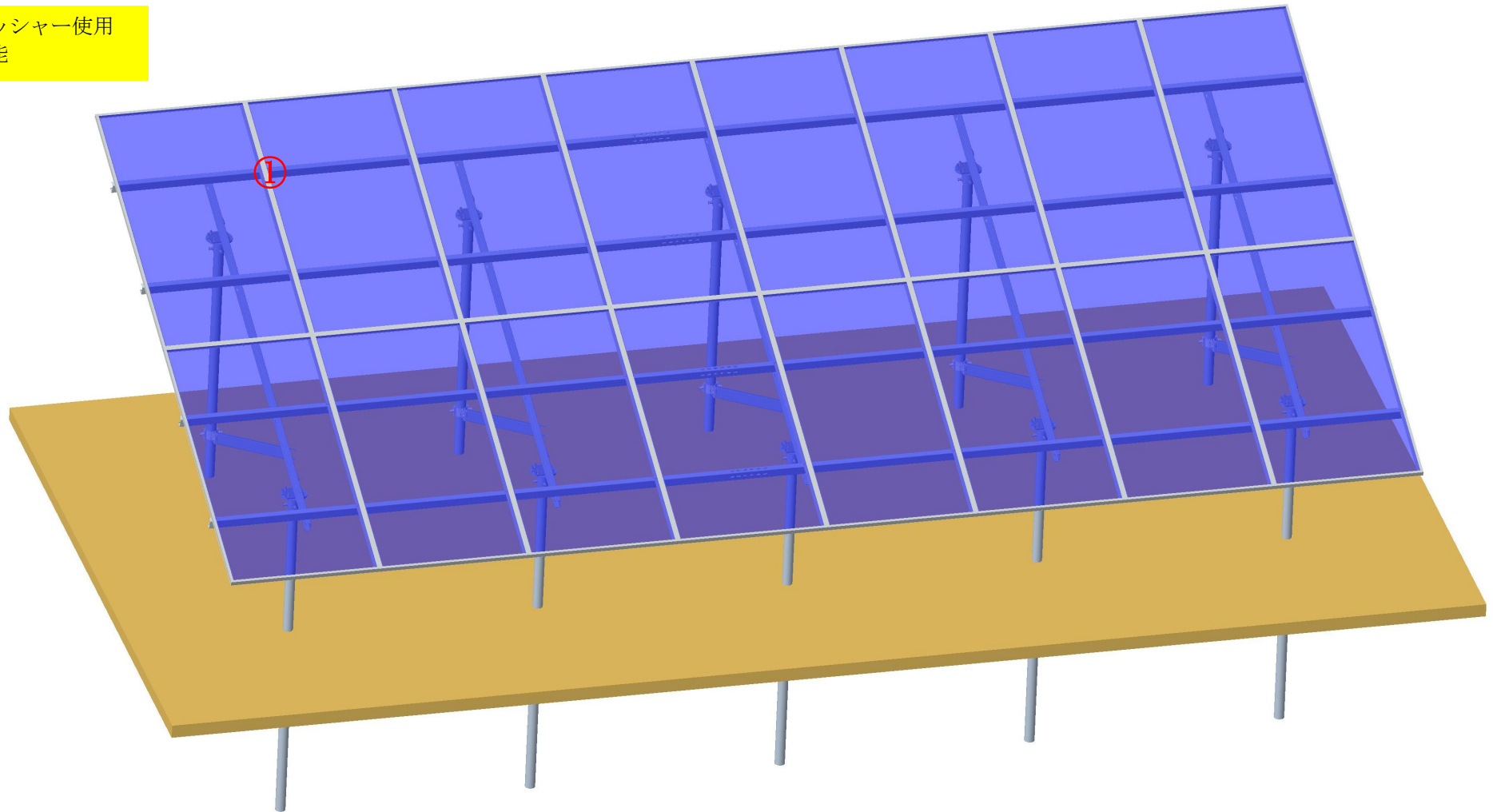


六角穴付ボルト  
M8x20-1BW1BK1N

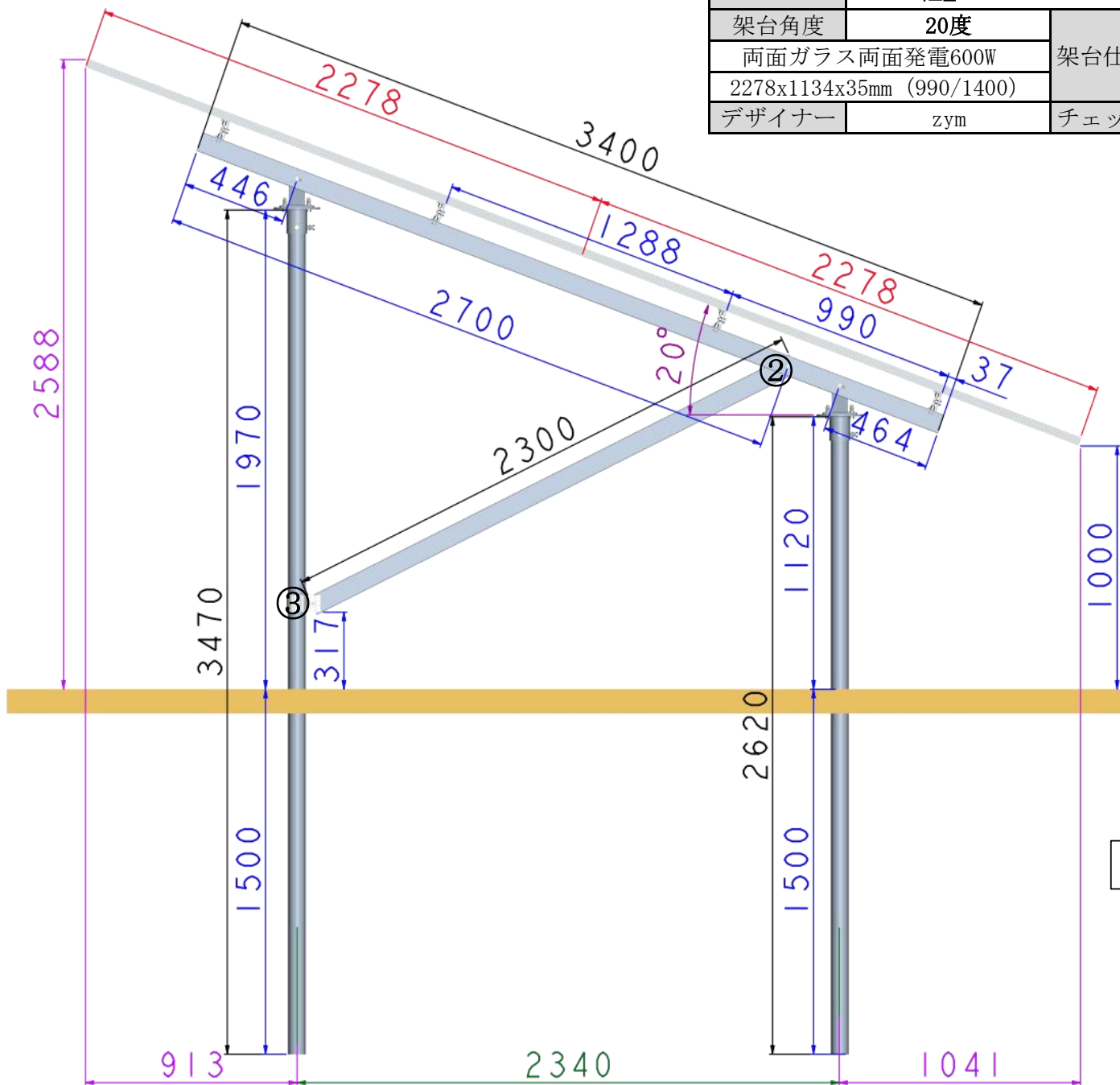


菊座ワッシャー使用  
導通可能

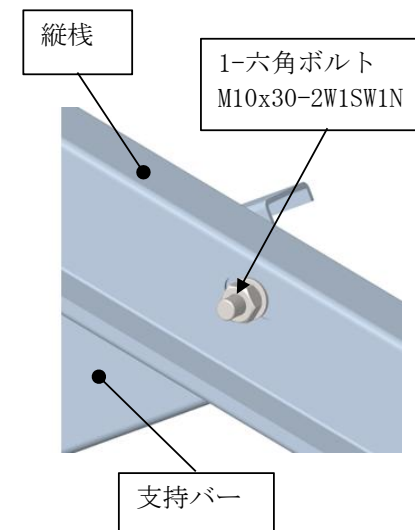
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段8列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			1rx	日付	2025/12/5



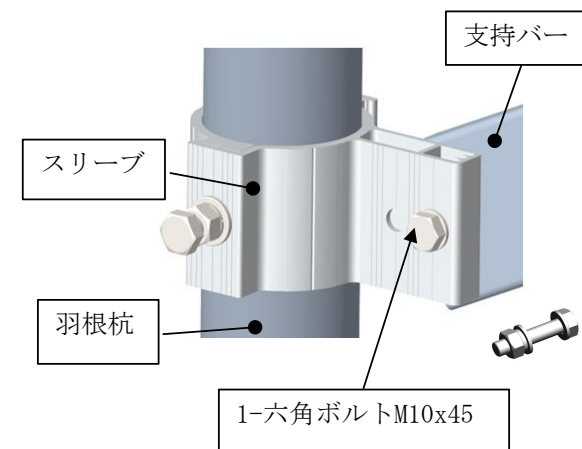
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W 2278x1134x35mm (990/1400)			縦置2段8列 マンセル値7	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	lrx	日付	2025/12/5



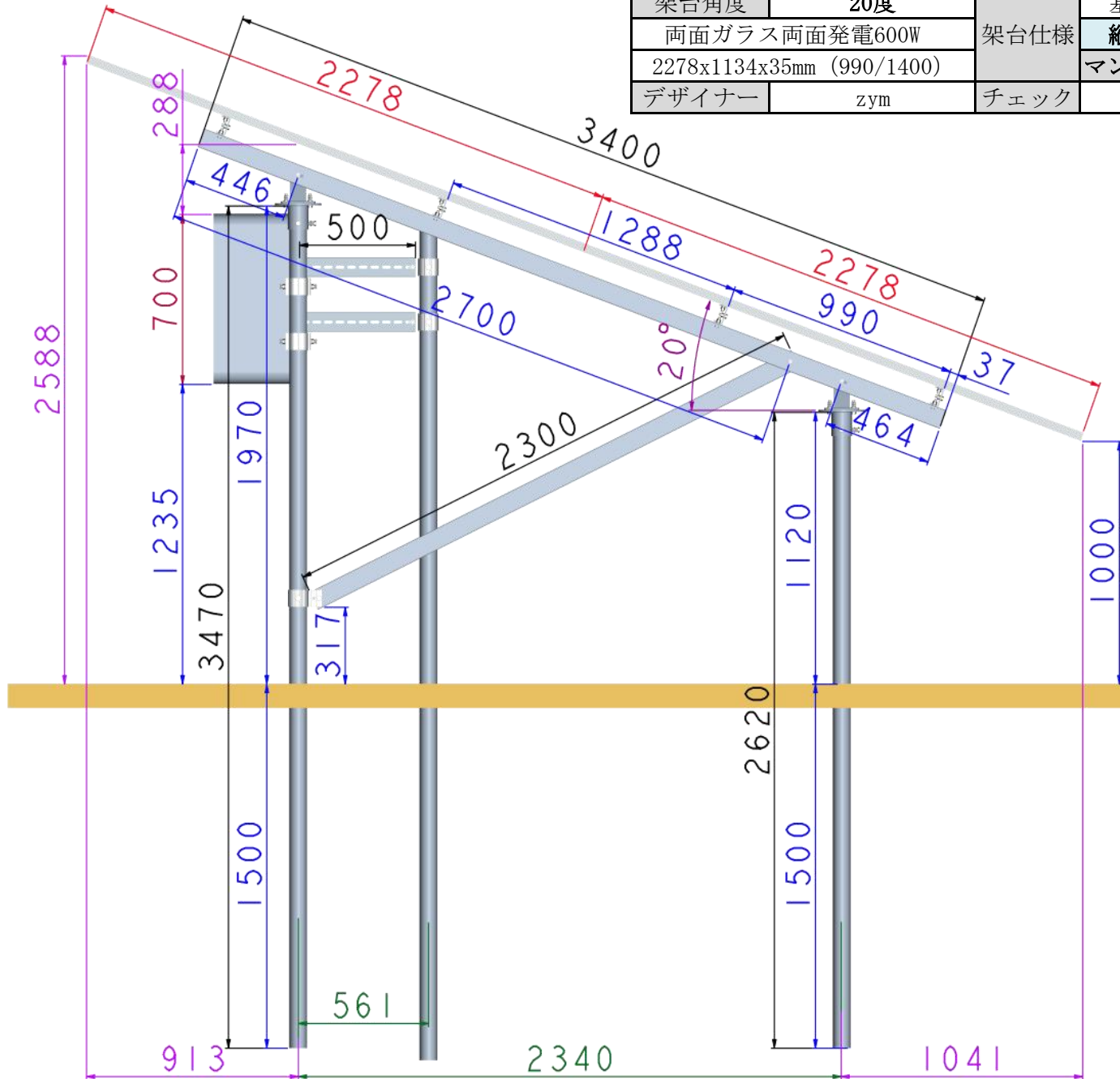
②支持バーと縦棧の接続部



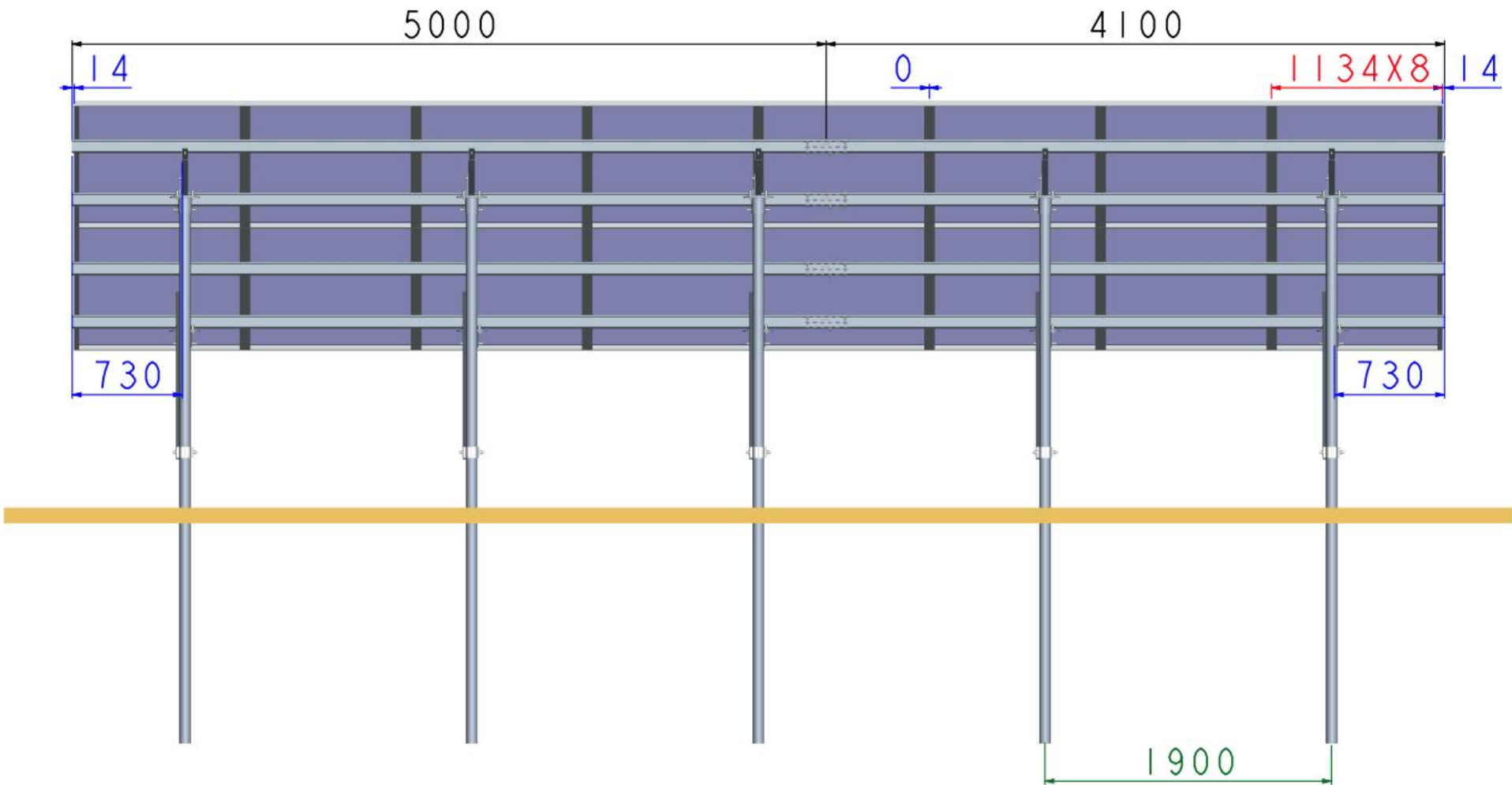
③支持バーと杭の接続部



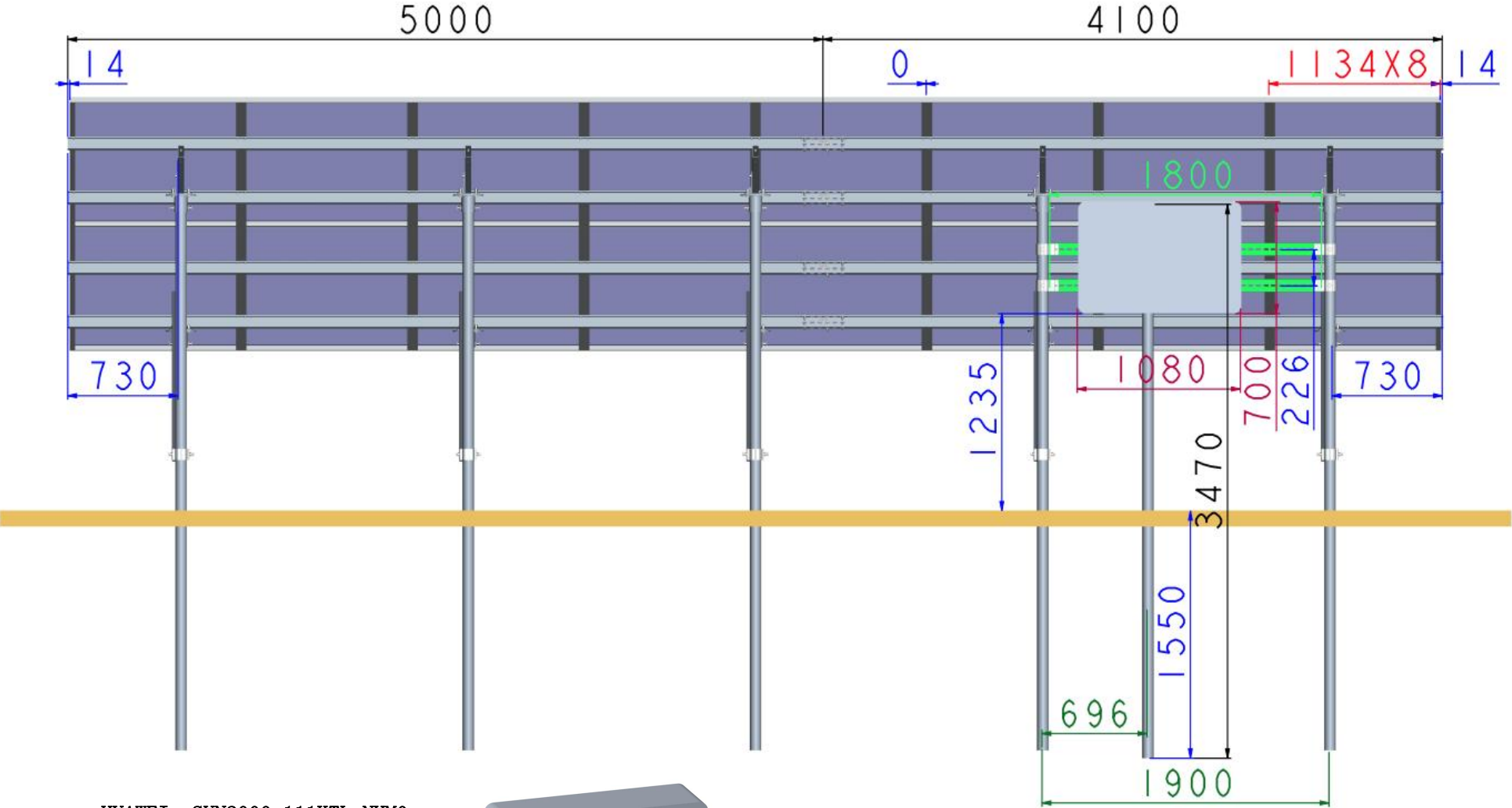
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW		強度条件	
			JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s 積雪87cm
両面ガラス両面発電600W 2278x1134x35mm (990/1400)			縦置2段8列	粗度区分
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ 50cm
			日付	2025/12/5



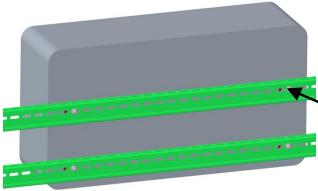
案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件		
				JIS C8955 : 2017		
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm	
両面ガラス両面発電600W			縦置2段8列	粗度区分	凍結深度	
2278x1134x35mm (990/1400)			マンセル値7	III	50cm	
デザイナー	zym	チェック	lrx	日付	2025/12/5	



案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件		
				JIS C8955 : 2017		
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm	
両面ガラス両面発電600W 2278x1134x35mm (990/1400)			縦置2段8列	粗度区分	凍結深度	
			マンセル値7	III	50cm	
デザイナー	zym	チェック	lrx	日付	2025/12/5	

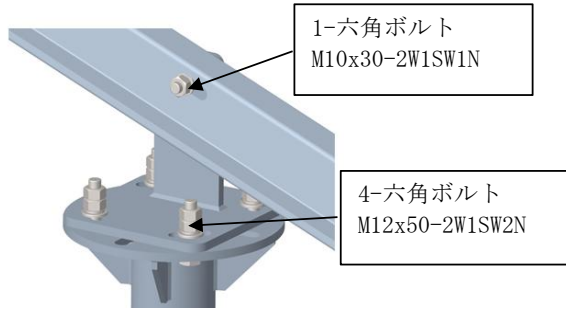


HUAWEI : SUN2000-111KTL-NHMO

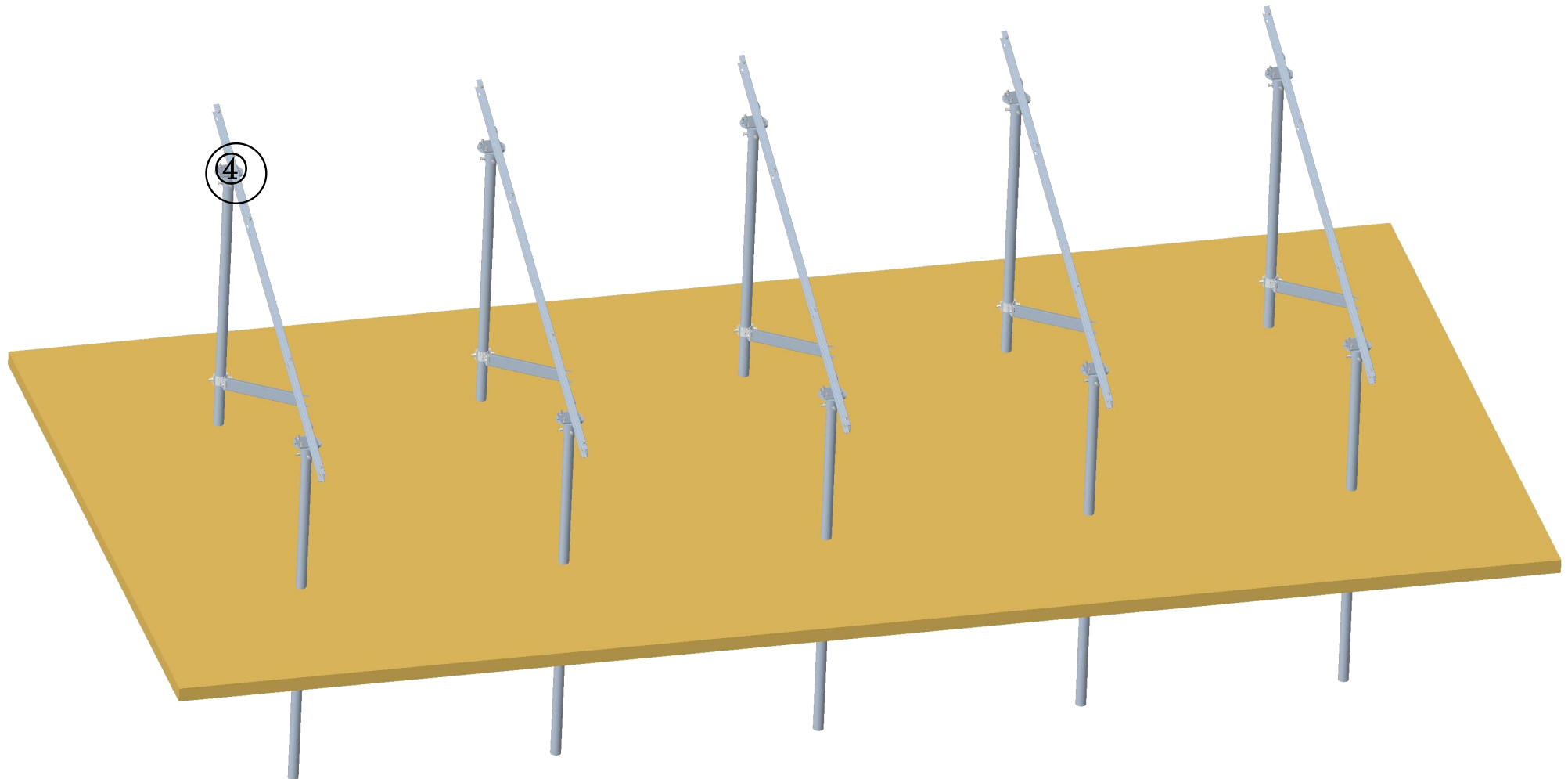


4-六角ボルト  
M12x35-2W1SW1N

④杭と縦棧の接続部

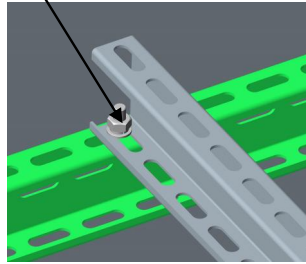
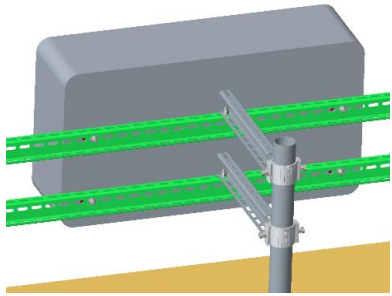


案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段8列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			lrx	日付	2025/12/5

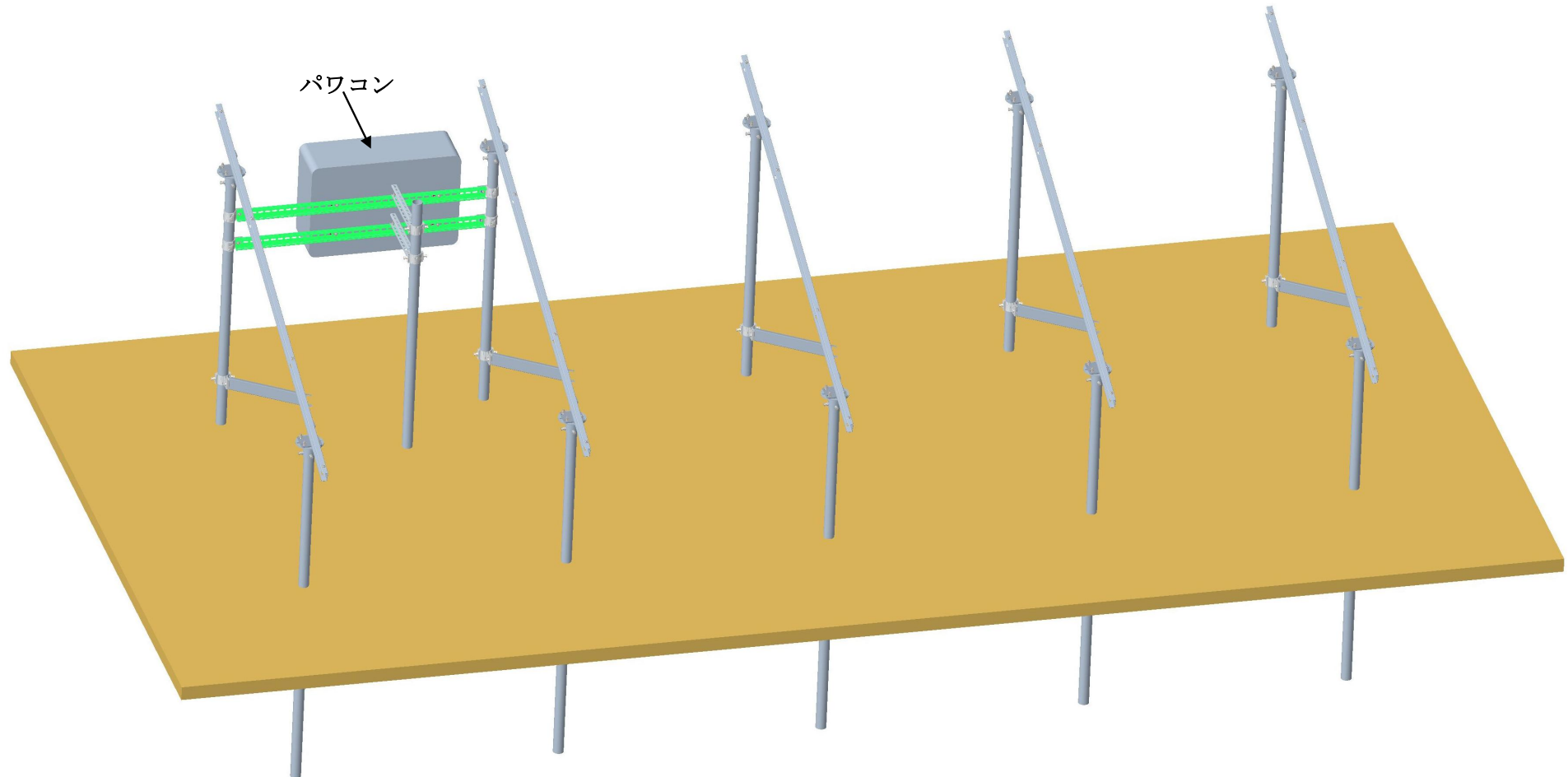


HUAWHUAWEI : SUN2000-111KTL-NHMO

2-六角穴付きボルトM10x30-2W1SW1N



案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
				JIS C8955 : 2017	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段8列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	Ⅲ	50cm
			1rx	日付	2025/12/5



⑤縦棧と横棧の接続部

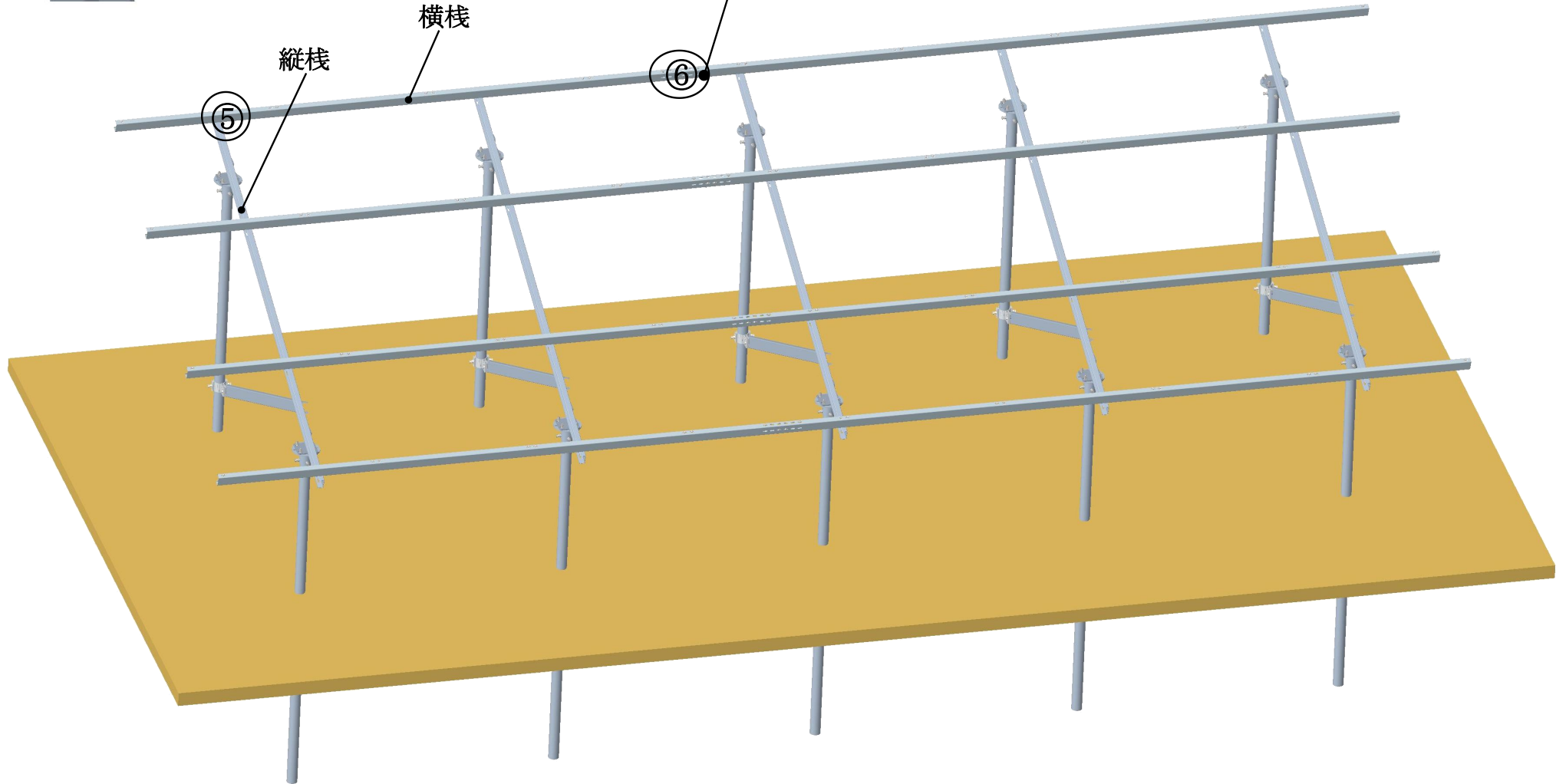
⑥横棧ジョイント

案件名	【建売】【NF-211】23761_長野県塩尻市贅川 1103-1他_844.8kW			強度条件	
架台角度	20度	架台仕様	基礎単管杭	風速30m/s	積雪87cm
両面ガラス両面発電600W	2278x1134x35mm (990/1400)		縦置2段8列	粗度区分	凍結深度
デザイナー	zym	チェック	マンセル値7	III	50cm
			1rx	日付	2025/12/5

1-六角穴付ボルト  
M10x30-2W1SW1N

7-六角ボルト  
M10x30-2W1SW1N

横棧ジョイント



(様式第2号) (第3条及び第9条関係)

維持管理計画

作成日 2026年 2月 日

事業名	長野県塩尻市大字贄川高圧1区画発電所	
事業区域の所在地	長野県塩尻市大字贄川字下ノ田 1163-3、1163-1、1165-4、1165-1、1104-2、1103-1	
事業者の住所、氏名及び連絡先（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	住所：東京都台東区上野3丁目24番6号 会社名：株式会社 L o o o p 代表者名：代表取締役 中村 創一郎 連絡先：03-5846-2319	
保守点検責任者	氏名及び住所	東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー
	電話番号	株式会社 L o o o p
事業区域面積	10,083 m <sup>2</sup>	
定格出力	800 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
太陽光発電設備の撤去予定日（事業終了予定日）	2056年9月	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容：自然災害 電氣的・機械的事故の対応 その他( ))	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	原状回復	
維持管理計画及び状況の公表方法	事業者保管 関係者から請求があった場合に開示	

<太陽光発電設備の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

○強風による飛散

- ・太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

○豪雨による水害

- ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電設備の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

- ・事故、災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連絡をする。
- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	□	太陽電池 モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	□	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	□	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	□	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	□	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	□	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年1回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年1回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		年1回	
			固定強度に不足の懸念がない。		年1回	
	接続箱	□	本体		著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	年1回
固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。				年1回		
雨水、じんあい等の侵入がない。				年1回		
□	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	年1回			
漏電遮断器	□	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。	年1回		
	□	配線	配線に著しいきず、破損がない。	年1回		
パワーコンディショナー	□	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	年1回		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	年1回		
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。	年1回		
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない	年1回		
	□	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。	年1回		

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	□	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	□	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
		水抜き穴につまりがない。				
		水抜き穴から異常な土砂流出がない。				
		地山に変形がない。				
排水設備	□	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年1回	
			亀裂、ずれがない。		年1回	
			破損がない。		年1回	
			排水設備外への漏水がない。		年1回	
調整池	□	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	□	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	□	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	□	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			

			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	<input type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年1回	
	<input type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年1回	
	<input type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年1回	
進上路・管理道	<input type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年1回	
			雨水等による洗掘がない。	年1回	
			草木の繁茂がない。	年1回	

① 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



②現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



③ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



④ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



⑤ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



⑥ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



⑦ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



⑧ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



⑨ 現況写真 長野県塩尻市贄川1163-3他5筆



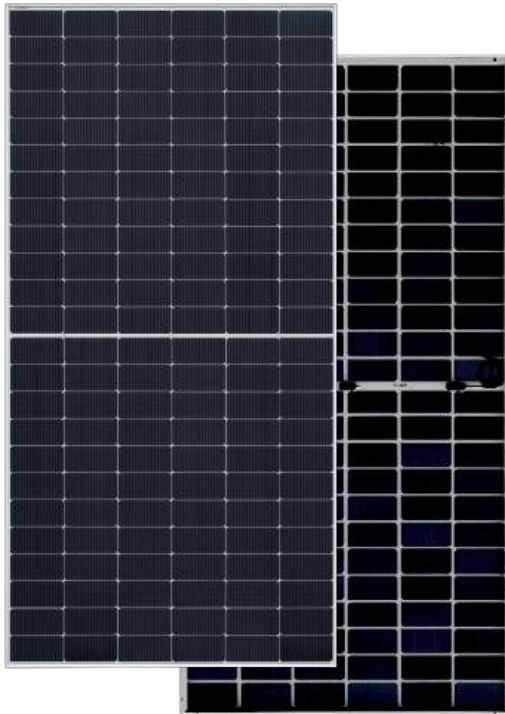
# Jupiter

## HT72-18X(ND)-F Double Glass

High Efficiency Lower LID and TOPCon cell with Half-cut Technology  
Big Size : Cell 182 × 91.875mm Monocrystalline

**580W / 585W**

**590W / 595W / 600W**



- Module Efficiency  
**23.2%**
- No. of Cells  
**144 (6 × 24)**
- Weight  
**32.0±0.5kg**
- Dimensions  
**2278 × 1134 × 30mm**



### 10-30% Additional Power Generation

10-30% additional power generation comparing with conventional P-type module



### Lower LID (Light Induced Degradation)

N-type modules with Tunnel Oxide Passivating Contacts (TOPCon) technology offer lower LID/LeTID degradation and better low light performance



### Lower LCOE

Higher power output and lower BOS cost



### Better Weak Illumination Response

Higher power output even under low-light environment



### Better Temperature Coefficient

Higher power generation under normal working conditions



### Enhanced Mechanical Load

Certified to withstand: wind load (2400 Pascal) and snow load (5400 Pascal)

## Comprehensive and First-rate Certification System

IEC61215: 2021 . IEC61730: 2023 . UL61730: 2017 . IEC62804: 2015  
ISO9001 . ISO14001 . and . ISO45001



## Electrical Characteristics

Module	HT72-18X(ND)-F				
Maximum Power at STC (Pmax)	580W	585W	590W	595W	600W
Open - Circuit Voltage (Voc)	51.30V	51.50V	51.70V	51.85V	52.00V
Short - Circuit Current (Isc)	14.39A	14.47A	14.55A	14.62A	14.70A
Optimum Operating Voltage (Vmp)	43.80V	43.30V	43.50V	43.55V	43.70V
Optimum Operating Current (Imp)	13.47 A	13.71 A	13.59A	13.67A	13.73A
Module efficiency	22.5%	22.6%	22.8%	23.0%	23.2%
Power Tolerance	0 ~ +3%				
Maximum System Voltage	1500V DC (UL / IEC)				
Maximum Series Fuse Rating	25A				
Operating Temperature	-40 C to +85 C				

\* STC: Irradiance 1000W/m<sup>2</sup>, module temperature 25°C, AM=1.5  
Optional black frame or white frame module according to customer requirements

## NMOT

Module	HT72-18X(ND)-F (Bifaciality 80±10%)				
Maximum Power	441W	445W	449W	453W	457W
Open - Circuit Voltage (Voc)	49.20V	49.40V	49.60V	49.80V	50.00V
Short - Circuit Current (Isc)	11.60A	11.66A	11.73A	11.79A	11.86A
Optimum Operating Voltage (Vmp)	41.40V	41.60V	41.70V	41.90V	42.10V
Optimum Operating Current (Imp)	10.65A	10.70A	10.77A	10.82A	10.89A
NMOT	45±2 C				

\* NMOT: Irradiance 800W/m<sup>2</sup>, ambient temperature 20°C, wind speed 1m/s

## Mechanical Characteristics

Solar Cells	Monocrystalline 182 × 91.875mm
No. of Cells	144 (6 × 24)
Dimensions	2278 × 1134 × 30mm
Weight	32.0±0.5kg
Glass (Front/Back)	High transmission tempered glass; thickness: 2.0mm
Frame	Anodized aluminium alloy
Junction Box	IP68
Cable	4mm <sup>2</sup> (UL / IEC); length: ±1200mm / customized length
Connectors	MC4-EVO2/MC4 Compatible
Packaging Configuration	37pcs/box, 814pcs/truck

## Temperature Characteristics

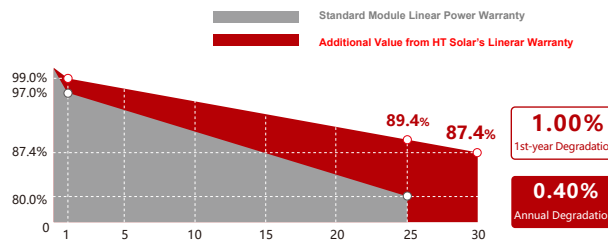
Temperature Coefficient of Pmax	-0.29%/°C
Temperature Coefficient of Voc	-0.23%/°C
Temperature Coefficient of Isc	+0.046%/°C

## Warranty

**15 - years**  
product warranty

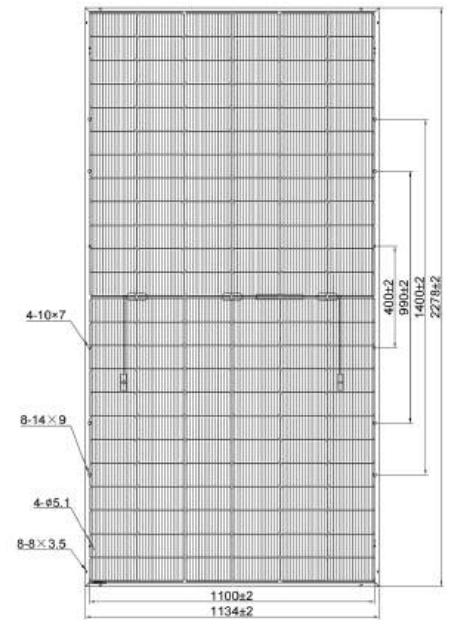
**30 - years**  
warranty on power output

Specific information is referred to the product quality guarantee



The module recycling should be carried out by the professional institutions at the end of module life cycle

## Engineering Drawing



## IV Curves

